

国民健康保険費特別会計

世帯数及び被保険者数

	年度末世帯数		年度末被保険者数	
	世帯数(世帯)	加入率(%)	人数(人)	加入率(%)
R4	3,930	25.5	5,735	17.5
R5	3,868	25.0	5,528	17.0
R6	3,738	24.1	5,256	16.3

R6被保険者数増減内訳

増	社保離脱	生保廃止	出生	転入	後期離脱	その他	計
	808	6	11	234	0	20	1,079
減	社保加入	生保開始	死亡	転出	後期加入	その他	計
	697	18	52	100	461	23	1,351

保険税率

	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	賦課限度額(円)
R4	医療分	8.68	25,600	30,000
	後期分	2.75	7,700	8,000
	介護分	2.62	9,400	6,000
R5	医療分	8.00	25,600	25,000
	後期分	2.75	7,700	8,000
	介護分	2.62	9,400	6,000
R6	医療分	8.00	25,600	25,000
	後期分	2.75	7,700	8,000
	介護分	2.62	9,400	6,000

総括表

【歳入】

科 目		決算額(円)
国 民 健 康 税	現 年 度 分	473,882,927
	滞 納 繰 越 分	16,154,048
	計	490,036,975
国 庫 支 出 金		5,116,000
県 支 出 金	普 通 交 付 金	2,413,314,757
	特 別 交 付 金	44,934,000
	計	2,458,248,757
一 般 会 計 繰 入 金		276,961,515
前 年 度 繰 越 金		24,160,196
そ の 他		4,593,930
合 计		3,259,117,373

【歳出】

科 目		決算額(円)
総 務 費		22,859,237
保 險 給 付 費		2,420,135,220
保 險 事 業 費 納 付 金		654,880,361
保 健 事 業 費		33,725,636
国 民 健 康 保 險 基 金 積 立 金		86,048,000
そ の 他		511,960
合 计		3,218,160,414

令和6年度 実施事業一覧

■国民健康保険費特別会計

(単位：円)

No.	所属名称	款	項	目	事業名称	現計予算	決 算	差し引き	掲載頁
1	市民課	1	1	1	国民健康保険事務費	10,768,000	9,875,678	892,322	
2	市民課	1	1	1	国民健康保険制度改正対応事業	5,841,000	5,517,311	323,689	477
3	市民課	1	1	1	国民健康保険基金積立金	86,048,000	86,048,000	0	479
4	市民課	1	1	2	国民健康保険団体連合会負担金	2,666,000	2,665,088	912	
5	市民課	1	1	3	医療費適正化対策事務費	3,476,000	2,794,118	681,882	480
6	市民課	1	1	3	後発医薬品普及啓発事業	197,000	100,870	96,130	482
7	市民課	1	2	1	賦課徴収事務費	2,113,000	1,783,472	329,528	
8	市民課	1	3	1	国民健康保険運営協議会費	212,000	122,700	89,300	
9	市民課	2	1	1	一般被保険者療養給付費	2,107,224,000	2,054,082,459	53,141,541	483
10	市民課	2	1	2	退職被保険者等療養給付費	1,000	0	1,000	
11	市民課	2	1	3	一般被保険者療養費	6,880,000	6,632,887	247,113	484
12	市民課	2	1	4	退職被保険者等療養費	1,000	0	1,000	
13	市民課	2	1	5	審査支払手数料	6,718,000	6,625,269	92,731	
14	市民課	2	2	1	一般被保険者高額療養費	352,866,000	346,235,221	6,630,779	485
15	市民課	2	2	2	退職被保険者等高額療養費	1,000	0	1,000	
16	市民課	2	2	3	一般被保険者高額介護合算療養費	315,000	349,074	△ 34,074	
17	市民課	2	2	4	退職被保険者等高額介護合算療養費	1,000	0	1,000	
18	市民課	2	3	1	一般被保険者移送費	1,000	0	1,000	
19	市民課	2	3	2	退職被保険者等移送費	1,000	0	1,000	
20	市民課	2	4	1	出産育児一時金	7,500,000	5,488,000	2,012,000	486
21	市民課	2	4	2	出産育児一時金支払事務手数料	4,000	2,310	1,690	
22	市民課	2	5	1	葬祭費	980,000	720,000	260,000	487
23	市民課	3	1	1	事業費納付金(医療給付費分)	413,976,000	413,975,072	928	488
24	市民課	3	2	1	事業費納付金(後期高齢者支援金等分)	182,794,000	182,793,232	768	489
25	市民課	3	3	1	事業費納付金(介護納付金分)	58,113,000	58,112,057	943	490
26	市民課	4	1	1	財政安定化基金拠出金	1,000	0	1,000	
27	健康づくり推進課	5	1	1	特定健康診査事業	16,416,000	13,525,233	2,890,767	491
28	健康づくり推進課	5	1	1	特定保健指導事業	898,000	221,939	676,061	492
29	健康づくり推進課	5	1	1	特定健康診査未受診者対策事業	2,320,000	2,254,205	65,795	493
30	健康づくり推進課	5	2	1	保健衛生普及費	18,003,000	15,043,305	2,959,695	494
31	健康づくり推進課	5	2	1	糖尿病重症化予防事業	3,253,000	2,680,954	572,046	495
32	市民課	6	1	1	一時借入金利子償還金	1,000	0	1,000	
33	収税課	7	1	1	一般被保険者保険税還付金	3,000,000	458,266	2,541,734	
34	収税課	7	1	2	退職被保険者等保険税還付金	50,000	2,694	47,306	
35	市民課	7	1	3	国県負担金補助金等返還金	51,000	51,000	0	496
36	収税課	7	1	4	一般被保険者還付加算金	100,000	0	100,000	
37	収税課	7	1	5	退職被保険者等還付加算金	10,000	0	10,000	
38	市民課	8	1	1	予備費	20,000,000	0	20,000,000	
合 計						3,312,800,000	3,218,160,414	94,639,586	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	1	1	1	国民健康保険制度改正対応事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	国民健康保険制度の改正に対応した総合行政システム等の改修を行う。
事業目的	国民健康保険制度の改正に対応したシステム改修を行い、制度の適正な運用を図る。
事業実績・得られた効果・課題	<p>従来の健康保険証が廃止され、マイナ保険証（健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行したこと等に伴い、必要なシステム改修等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行 <ul style="list-style-type: none"> ・総合行政システムの改修 ・資格確認書の台紙等の購入 ・移行に関する広報（国が作成したひな型を用いたチラシを作成し、納税通知書等に同封等） ■加入者情報のお知らせの送付 <p>国からの通知に基づき、情報の正確性を担保し、全ての方に安心してマイナ保険証を利用いただけるようすることを目的に、市で把握している国民健康保険の加入者情報（マイナンバーの下4桁）のお知らせを、8月に被保険者に対して送付。</p> <p>必要なシステム改修等を実施することで円滑な移行を図ることができたほか、機会を捉えた広報により被保険者に周知を図ることができた。</p>

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	5,841,000	0	5,841,000	78,165	5,517,311
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	4,769,000
	県 支 出 金	5,593,000	0	5,593,000	309,443
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	248,000	0	248,000	438,868

需用費		594,165
マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行等に係るチラシ		88,000
・納税通知書同封用（4,500枚）		42,900
・加入者情報のお知らせ同封用（4,300枚）		45,100
加入者情報のお知らせ送付用封筒（4,300枚）		68,200
資格確認書（2,000枚）		341,000
資格確認書送付用封筒（2,000枚）		39,600
資格情報のお知らせ送付用封筒（3,500枚）		45,045
限度額適用認定証等（800枚）		12,320
役務費		908,353
通信運搬費		903,403
加入者情報のお知らせ郵送料（特定記録）		
手数料		4,950
マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行等に係るチラシ		
委託料		4,014,793
加入者情報のお知らせ等三つ折り・封入封緘業務		38,293
履行期間	R6.8.2～R6.8.8	
委託先	(株)クリアプラス	
マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴う		3,778,500
国民健康保険システム改修業務		
履行期間	R6.5.20～R6.12.27	
委託先	(株)ケイズ	
産前産後期間の国民健康保険税軽減に伴うコクホライン改修業務		198,000
履行期間	R6.9.13～R6.9.30	
委託先	(株)きさらぎ	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	1	1	1	国民健康保険基金積立金	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を	10	人や国の不平等をなくそう	

事業概要	国民健康保険特別会計の剩余金等を基金へ積み立てる。
	【3月補正】

事業目的	国民健康保険特別会計の剩余金等を基金へ積み立てる。

事業実績・得られた効果・課題	令和5年度決算剩余金等を積み立てたことにより、安定的な財政運営を図るための基金残高を確保することができた。
	令和6年5月末基金残高 509,219,397円 令和7年5月末基金残高 595,267,397円

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	61,564,000	24,484,000	86,048,000	0	86,048,000
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	基 金 運 用 収 入	4,000	374,000	378,000	377,703
	一 般 財 源	61,560,000	24,110,000	85,670,000	85,670,297

令和6年度歳出内訳	積 立 金 (令和7年5月末基金残高 595,267,397円)

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	1	1	3	医療費適正化対策事務費	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	医療機関等から請求のあった診療・調剤報酬明細書（レセプト）の点検、被保険者への医療費通知等を行う。
事業概要	【3月補正】

事業目的	医療機関からの国保への請求に間違いがないか、請求された診療・調剤報酬明細書（レセプト）を点検したり、必要以上の診療を受けていないか、被保険者に医療費通知を送付することにより医療費の適正化を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	レセプトの請求誤りの発見や被保険者の健康や医療に対する理解増進等につながり、医療費の適正化を図ることができた。 ■レセプト点検 鳥取県国民健康保険団体連合会に委託して実施した。 ■医療費通知 年4回（6・10・1・2月）送付した。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	3,208,000	268,000	3,476,000	0	2,794,118
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	1,470,000	268,000	1,738,000	1,585,950
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	1,738,000	0	1,738,000	1,208,168

需用費		125,070
国保ガイドブック（1,000部）		77,000
適正受診ガイドブック（1,000部）		48,070
役務費		1,858,464
医療費通知郵送料		1,537,880
医療費通知作成手数料（@16円×19,334通）		309,344
第三者行為損害賠償求償事務共同処理手数料		11,240
委託料		736,564
レセプト二次点検業務		458,959
委託先　鳥取県国民健康保険団体連合会		
業務概要　レセプトの単月内容点検、6か月間の縦覧点検、横覧点検　ほか		
レセプト資格確認業務		277,605
委託先　鳥取県国民健康保険団体連合会		
業務概要　資格エラー処理、医療機関との連絡調整、保険者間調整　ほか		
負担金補助及び交付金		74,020
第三者行為損害賠償求償事務共同処理負担金		
交付先　鳥取県国民健康保険団体連合会		

令和6年度歳出内訳

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	1	1	3	後発医薬品普及啓発事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額通知の送付や加入者へのジェネリック医薬品希望カードの配布など、ジェネリック医薬品の普及啓発を行う。
------	---

事業目的	先発医薬品より低価格な後発医薬品（ジェネリック医薬品）の利用を増やすことにより、医療費のうちの薬剤費の削減を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額通知の送付や、新規加入時のジェネリック医薬品希望カードが付いたパンフレットの配付といった啓発を図ることで、令和6年度の普及率は91.7%（令和7年3月診療分）となっており、国の定めた目標値（80.0%）を超えることができている。 R4（R5.3月診療分） 86.6% R5（R6.3月診療分） 87.8% R6（R7.3月診療分） 91.7%
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	197,000	0	197,000	0	100,870
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	197,000	0	197,000	100,870
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	役務費				
	差額通知郵送料（R6.5月、9月、R7.1月の3回）				18,690
	差額通知作成手数料（@3.5円×レセプト件数：23,480件）				82,180
	差額通知の対象				
	・生活習慣病、慢性疾患等の長期服薬されている先発医薬品				

- ・35歳以上で1か月の自己負担軽減額が300円以上の者
- ・通知作成月の前月に審査された入院外・調剤レセプトから抽出

ほか

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	2	1	1	一般被保険者療養給付費	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	医療機関等から審査支払代行機関である鳥取県国民健康保険団体連合会を経由して請求される療養給付費等を給付する。
事業目的	【3月補正】 一般被保険者が疾病等により医療機関等を受診した際に現物給付（医療サービスそのものの給付）等を行うことで、被保険者の医療にかかる負担軽減を図る。

事業実績・得られた効果・課題	医療を受ける際、一定割合（義務教育就学前：2割、義務教育就学後～70歳未満：3割、70歳以上：2割または3割）の支払いが済み、被保険者の負担が大幅に軽減された。 被保険者数が減少する中で、一人当たりの保険者負担額が増加傾向となっていることが課題である。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	2,010,005,000	97,219,000	2,107,224,000	0	2,054,082,459
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	2,006,005,000	97,219,000	2,103,224,000	2,053,605,271
	地 方 債	0	0	0	0
	第三 者 納 付 金	3,000,000	0	3,000,000	79,492
	保 険 納 付 金	1,000,000	0	1,000,000	387,936
	医 療 機 関 等 返 還 金	0	0	0	9,760
	一 般 財 源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金 交 付 先 鳥取県国民健康保険団体連合会 被保険者数（年度平均） 5,464 人 一人当たりの保険者負担額 375,930 円／人
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	2	1	3	一般被保険者療養費	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	一般被保険者が医師の診断・指示の下で補装具の購入や鍼灸治療等を受けた場合や、医療機関等の窓口で保険の資格が確認できなかったため10割負担となった場合の保険者負担分を給付する。
------	---

事業目的	療養費（診療費10割負担、補装具購入、鍼灸治療等）の保険者負担分を支給することで、一般被保険者の医療にかかる負担軽減を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	被保険者に対して一定の給付を行うことで、被保険者の負担が軽減された。また、保険者間調整（国保に加入した後に、資格喪失した他の健康保険で受診された医療費について、国保と他の健康保険者間で直接調整）を行うことで給付の適正化を図ることができた。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	6,880,000	0	6,880,000	0	6,632,887
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	6,880,000	0	6,880,000	6,632,887
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	交付先 鳥取県国民健康保険団体連合会（現物給付分）、個人（現金給付分）ほか 件 数 681件 ※うち保険者間調整 7人分：2,070,600円

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	2	2	1	一般被保険者高額療養費	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3			すべての人に健康と福祉を	

事業概要	現金給付（一般被保険者からの申請により自己負担限度額を超えた額を支給）と、現物給付（自己負担限度額を超えた額を医療機関に支給）を行う。 【3月補正】
------	---

事業目的	医療費の自己負担限度額を超えた額を高額療養費として給付することにより、一般被保険者の一部負担金の軽減を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	被保険者は所得状況等に応じた自己負担限度額（70歳未満：5段階、70歳以上75歳未満：6段階）までの負担で済むため、経済的負担の軽減を図ることができた。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	328,793,000	24,073,000	352,866,000	△ 34,074	346,235,221
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	328,793,000	24,073,000	352,866,000	346,135,898
	地 方 債	0	0	0	0
	保険給付費返納金	0	0	0	96,883
	医療機関等返還金	0	0	0	2,440
	一 般 財 源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	給 付 分 335,563,661
	付 先 鳥取県国民健康保険団体連合会（現物給付分）、個人（現金給付分）ほか
	件 数 5,753件
	※うち保険者間調整 1人分：13,359円
	振 替 分 10,671,560
	特 別 医 療 費 として医療機関等へ支払ったが、国保の高額療養費に該当するため振り替えたもの
	付 先 一般会計
	件 数 356件

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	2	4	1	出産育児一時金	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(1)	出会いから妊娠・出産に至るまでの支援	
SDGs	1		貧困をなくそう	3	すべての人に健康と福祉を

事業概要	被保険者の出産、または妊娠12週以降の死産・流産に対して、出産育児一時金を支給する。
------	--

事業目的	被保険者の分娩に対し、出産育児一時金を支給することで、出産にかかる経済的負担の軽減を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	出産に係る費用の大部分を支給する（基準額：50万円（産科医療補償制度を利用していない場合は48万8千円））ことで、被保険者の経済的負担の軽減を図ることができた。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	7,500,000	0	7,500,000	0	5,488,000
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	7,500,000	0	7,500,000	5,488,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	交 付 先 鳥取県国民健康保険団体連合会、個人 @500,000円×10件 @488,000円×1件（22週未満の出産）
	※出産費用が基準額を下回った場合は、基準額との差額を個人（被保険者）に支給

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	2	5	1	葬 祭 費	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(9)	互いの人権を尊重する社会の実現	
SDGs	1	貧困をなくそう		3	すべての人に健康と福祉を

事業概要	被保険者が亡くなった際、その葬祭を執り行った人に対して、葬祭費を支給する。
------	---------------------------------------

事業目的	被保険者が亡くなった際の葬祭を執り行った人に対し、葬祭費を支給することで、葬祭にかかる経済的負担の軽減を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	被保険者に係る葬祭を執り行った者の経済的負担を軽減することができた。
----------------	------------------------------------

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	980,000	0	980,000	0	720,000
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	980,000	0	980,000	720,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金 交 付 先 個人36件 (@20,000円)
-----------	--------------------------------------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	1	1	事業費納付金(医療給付費分)	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事 業 概 要	鳥取県が県全体の医療費の見込みを立てた上で、公費等で賄われる部分を除いた額を、各市町村の所得水準や被保険者数、医療費水準等に応じて、市町村ごとに算定する国民健康保険事業費納付金のうち、医療給付費分。
---------	---

事 業 目 的	国保の財政運営の責任主体である鳥取県が算定した国民健康保険事業費納付金を納めることで、国保の安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等を図る。
---------	---

事 業 実 績 ・ 得 ら れ た 効 果 ・ 課 題	鳥取県が算定した納付金を各市町村が納めることにより、国民健康保険事業の安定的な運営を図ることができた。（算定額を8月～3月の8回に分けて納付）
-----------------------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	413,976,000	0	413,976,000	0	413,975,072
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	一般被保険者延滞金	7,929,000	0	7,929,000	3,600,583
	一般被保険者保険給付費返納金	0	0	0	15,373
	一般被保険者加算金ほか	3,000	0	3,000	0
	一 般 財 源	406,044,000	0	406,044,000	410,359,116

令 和 6 年 度 歳 出 内 訳	負担金補助及び交付金
	納 付 先 鳥取県
【事業費納付金 算定の流れ】	
① 鳥取県全体の保険給付費総額を推計（過去3年間の伸び率を勘案して推計） ② ①から国庫負担金等の公費を除き、鳥取県全体で必要な納付金総額を算出 ③ ②の納付金総額に各市町村の年齢調整後の医療費水準を勘案 ④ ③に各市町村の県内の応能（所得割合）、応益（被保険者数割合や世帯割合）を反映 ⑤ 各市町村の納付金基礎額に、各市町村固有の経費となる審査支払手数料等の加算や高額医療費負担金の減算等の増減を勘案し、納付金額を決定	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	2	1	事業費納付金（後期高齢者支援金等分）	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	鳥取県が県全体の医療費の見込みを立てた上で、公費等で賄われる部分を除いた額を、各市町村の所得水準や被保険者数、医療費水準等に応じて、市町村ごとに算定する国民健康保険事業費納付金のうち、後期高齢者支援金等分。
------	---

事業目的	国保の財政運営の責任主体である鳥取県が算定した国民健康保険事業費納付金を納めることで、国保の安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	鳥取県が算定した納付金を各市町村が納めることにより、国民健康保険事業の安定的な運営を図ることができた。（算定額を8月～3月の8回に分けて納付）
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	182,794,000	0	182,794,000	0	182,793,232
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	182,794,000	0	182,794,000	182,793,232

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金 納 付 先 鳥取県
-----------	-------------------------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	3	1	事業費納付金（介護納付金分）	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	鳥取県が県全体の医療費の見込みを立てた上で、公費等で賄われる部分を除いた額を、各市町村の所得水準や被保険者数、医療費水準等に応じて、市町村ごとに算定する国民健康保険事業費納付金のうち、介護納付金分。
------	---

事業目的	国保の財政運営の責任主体である鳥取県が算定した国民健康保険事業費納付金を納めることで、国保の安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	鳥取県が算定した納付金を各市町村が納めることにより、国民健康保険事業の安定的な運営を図ることができた。（算定額を8月～3月の8回に分けて納付）
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	58,113,000	0	58,113,000	0	58,112,057
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	58,113,000	0	58,113,000	58,112,057

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金 納 付 先 鳥取県
-----------	-------------------------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	5	1	1	特定健康診査事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3			すべての人に健康と福祉を	

事業概要	40～74歳の国保被保険者に対して、生活習慣の改善が必要な者を抽出するために、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。
------	--

事業目的	特定健康診査を実施し、メタボリックシンドローム該当者及び予備群を抽出し、それらの人に特定保健指導を実施して生活習慣の改善を促すことにより、将来の生活習慣病の発生を抑制し、被保険者の健康管理を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 実施期間 市内医療機関：8月～9月 鳥取県保健事業団：9～12月 対象者数：受診者数 1,418人(29.9%) 受診者数のうち、みなし健診（通院中の方の血液検査の結果を健診データとして活用） 受診者5人
	○得られた効果 特定保健指導が必要な方について把握できた。
	○課題 受診率の向上。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	16,416,000	0	16,416,000	0	13,525,233
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	16,416,000	0	16,416,000	13,525,233
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	報 償 費（看護師 14人）	70,560
	看護師 @5,040円×14人	
	需 用 費	215,323
	消耗品費、印刷製本費	
	役 務 費	1,100,166
	手 数 料（費用決済手数料・共同処理手数料）	
	通信運搬費（郵送料）	
	委 託 料	12,139,184
	特定健康診査業務 委 託 先 鳥取県国民健康保険団体連合会	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	5	1	1	特定保健指導事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3			すべての人に健康と福祉を	

事業概要	特定健康診査の結果、生活習慣の改善が必要とされた者に対して特定保健指導を実施する。
------	---

事業目的	特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症リスクの高い、メタボリックシンドローム該当者及び予備群に該当する者に対し、特定保健指導を実施することで生活習慣の改善を促し、生活習慣病の予防を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 特定健康診査の受診結果により、生活習慣の改善が必要とされる者に対し、案内文書を郵送し、保健師・栄養士による訪問や電話等により、35の方に保健指導を行った。</p> <p>○事業の効果 保健指導により生活習慣が改善された事例が見られた。</p> <p>○課題 保健指導について拒まれる者がいる。また、令和6年度から済生会境港総合病院に委託して、同病院で人間ドックを受診された者で保健指導が必要な者に対して、当日健診後の保健指導をお願いしたが、思ったより成果が上がらなかった。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	898,000	0	898,000	0	221,939
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	898,000	0	898,000	221,939
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	報 償 費	15,120
	栄養士 @1,260×4 h×3人	
	需 用 費	34,419
	消耗品費、印刷製本費	
	役 務 費	25,000
	郵送料	
	委 託 料	147,400
	特定保健指導委託料	
	委託先	鳥取県済生会境港総合病院

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	5	1	1	特定健康診査未受診者対策事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	特定健康診査の受診率向上を目的とした事業の実施にかかる費用を計上する。
------	-------------------------------------

事業目的	未受診者の背景事情などを分析し、健診の実施方法、広報活動等において有効な対策を検討するとともに、受診勧奨を行うことで受診率向上につなげる。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 未受診者の特性に合わせたタイプ別の受診勧奨ハガキの送付や、みなし健診の実施により特定健診の受診率向上を図った。 <令和6年度受診率 29.9%> <令和5年度受診率 26.4%></p> <p>○得られた効果 暫定値で令和5年度より3.5ポイント受診率が上昇している。</p> <p>○課題 更なる受診率の向上</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	2,320,000	0	2,320,000	0	2,254,205
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	2,320,000	0	2,320,000	2,254,205
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	需用費	6,600
	印刷製本費	
	役務費	74,247
	通信運搬費	
	委託料	
	特定健診受診勧奨業務委託料	2,173,358
	履行期間 R6.6.1～R7.3.31	
	委託先 (株) キャンサースキャン	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	5	2	1	保健衛生普及費	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3			すべての人に健康と福祉を	

事業概要	40歳から74歳の国保被保険者に対し、人間ドックと脳MRI検査を市内の医療機関に委託し、実施する。※実施機関…人間ドック：7医療機関、脳MRI：済生会境港総合病院
------	---

事業目的	国保被保険者を対象として、人間ドックと脳MRI検査を実施し、疾病の予防、早期発見を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 令和6年度受診者数 人間ドック 416人(前年度比△33人) 脳MRI検査 175人(前年度比△19人)
	○課題 団塊の世代が75歳を迎えることにより、対象者が減少しており、受診者も減少している。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	18,003,000	0	18,003,000	0	15,043,305
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	14,623,000	0	14,623,000	15,043,305
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,380,000	0	3,380,000	0

令和6年度歳出内訳	需用費	200,506
	役務費（郵送料）	117,000
	委託料	14,725,799
	人間ドック委託料 416人	11,770,299
	委託先 鳥取県済生会境港総合病院及び市内6医療機関	
	脳MRI検査委託料 175人	2,955,500
	委託先 鳥取県済生会境港総合病院	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	5	2	1	糖尿病重症化予防事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	特定健診で血糖関連の項目高い人や糖尿病による腎機能の低下が危惧される人、あるいは糖尿病治療中の高齢者及び治療中断者に対し、受診勧奨や保健指導を行い、糖尿病性腎症の重症化を予防する。

事業目的	人工透析に至る糖尿病性腎症を予防することにより、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 医療機関未受診者： 7人/7人 糖尿病治療中断者： 10人/10人 糖尿病・腎症があるが、健診結果が安定していない者： 48人/55人 上記対象者に看護師・保健師が個別家庭訪問、あるいは電話にて受診勧奨・保健指導を実施
	○得られた効果 受診勧奨、保健指導により、生活習慣の改善につながった者があった。
	○課題 受診勧奨、保健指導について、受け入れが難しい者がある。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	3,253,000	0	3,253,000	0	2,680,954
国 庫 支 出 金	0	0	0		0
県 支 出 金	3,253,000	0	3,253,000		2,680,954
地 方 債	0	0	0		0
そ の 他	0	0	0		0
一 般 財 源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	人 件 費（看護師 会計年度任用職員1人）	2,639,506
	需 用 費	31,548
	印 刷 製 本 費（パンフレット）	
	役 务 費	9,900
	通 信 運 搬 費	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	7	1	3	国県負担金補助金等返還金	新規
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	被保険者の保険給付費（医療費）の支払を行う際に、その財源として国・県・社会保険診療報酬支払基金から補助金などの交付を受けている。その交付額の確定に伴い、超過して受け入れた部分について、返還金として予算化している。 【3月補正】
------	--

事業目的	補助金などに係る返還金を確実に返還する。
------	----------------------

事業実績・得られた効果・課題	適切に予算化することで、返還期限までに返還することができた。
----------------	--------------------------------

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	1,000	50,000	51,000	0	51,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,000	50,000	51,000	51,000

令和6年度歳出内訳	償還金利子及び割引料	
	令和5年度（令和4年度からの繰越分）社会保障・税番号制度	37,000
	システム整備費補助金返還金	
	令和5年度健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金返還金	14,000

令和6年度 実施事業一覧

■駐車場費特別会計

(単位：円)

No.	所属名称	款	項	目	事業名称	現計予算	決 算	差し引き	掲載予定
1	都市整備課	1	1	1	駐車場管理費	13,134,000	11,587,197	1,546,803	498
2	都市整備課	1	1	1	一般会計繰出金	27,583,000	27,583,000	0	500
3	都市整備課	2	1	1	予 備 費	500,000	0	500,000	
合 計					41,217,000	39,170,197	2,046,803		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
都市整備課	1	1	1	駐車場管理費	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	市営駐車場（境港駅前、大正町、日ノ出）3か所の管理・運営を行う。
事業目的	水木しげるロード周辺や市街地に市営駐車場を配置し、市民や観光客の自動車交通の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図る。

事業実績・得られた効果・課題	<ul style="list-style-type: none"> 保守・警備の委託等、市営駐車場の適正な管理を実施し、駐車場等収入39,346,900円、管理費等支出11,587,197円と27,759,703円の黒字となっている。新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着き、利用者が回復し、92,729台の利用があった。（令和5年度は、77,187台） 令和4年度で繰上充用が終了し、令和5年度からは黒字化していることから、大きな課題はないが、将来的には公営企業会計や民間委託を検討していく必要がある。 				
	(参考) 収支等の状況 (単位:台数、円)				
		R3	R4	R5	R6
	普通駐車台数(台)	境港駅前駐車場	30,658	45,624	47,069
		大正町駐車場	15,042	21,655	21,619
		日ノ出駐車場	7,589	11,087	8,499
		合 計	53,289	78,366	77,187
	単年度収支(円)	歳 入	24,184,980	33,476,200	35,007,900
		歳 出	4,979,058	9,430,016	9,010,250
		差し引き	19,205,922	24,046,184	25,997,650
一般会計繰出金(円)					27,759,703
繰上充用額又は繰越金(円)		△ 49,990,071	△ 25,943,887	53,763	230,466

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	13,134,000	0	13,134,000	0	11,587,197
国庫支出金	0	0	0		0
県支出金	0	0	0		0
地方債	0	0	0		0
定期駐車使用料	5,568,000	0	5,568,000		5,428,000
普通駐車使用料	7,550,000	0	7,550,000		6,142,697
駐車場占用料	16,000	0	16,000		16,500
一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	需 用 費	1,843,552
	電 気 料	709,452
	消耗品費	516,120
	修 繕 料	617,980
	役 務 費	97,385
	回線使用料及び通話料	96,549
	公金取扱手数料	836

令 和 6 年 度 歳 出 内 訳	委託料	4,638,700
	市営駐車場管理委託料	1,980,000
	履行期間 R6.4.1～R7.3.31	
	委託先 大同警備保障（有）	
	管理機械保守委託料（境港駅前）	198,000
	履行期間 R6.4.1～R7.3.31	
	委託先 （株）大幸電設	
	管理機械保守委託料（大正町）	198,000
	履行期間 R6.4.1～R7.3.31	
	委託先 （株）大幸電設	
	管理機械保守委託料（日ノ出）	330,000
	履行期間 R6.4.1～R7.3.31	
	委託先 （有）村尾事務機 米子支店	
	繁忙期駐車場警備委託料（ゴールデンウイーク）	748,440
	履行期間 R6.4.28～R6.5.5	
	委託先 （有）サンアート山陰	
	繁忙期駐車場警備委託料（盆）	538,560
	履行期間 R6.8.11～R6.8.14	
	委託先 （有）サンアート山陰	
	境港駅前駐車場・大正町駐車場新紙幣対応改修業務	396,000
	履行期間 R6.4.18～R6.6.27	
	委託先 （株）大幸電設	
	日ノ出駐車場精算機新紙幣対応改修業務	104,500
	履行期間 R6.4.8～R6.5.9	
	委託先 （有）村尾事務機 米子支店	
	日ノ出駐車場側溝清掃	145,200
	履行期間 R7.1.24～R7.1.31	
	委託先 境港環境事業 有限会社	
	使用料及び賃借料	817,860
	境港駅前駐車場パーキングシステム装置賃借料	388,800
	大正町駐車場パーキングシステム装置賃借料	388,800
	日ノ出駐車場パーキングシステム装置賃借料	40,260
	工事請負費	2,238,500
	市営駐車場照明LED化工事（境港駅前・大正町・日ノ出）	1,446,500
	履行期間 R6.12.9～R7.3.25	
	委託先 （有）境電工	
	日ノ出定期駐車場機器更新工事	792,000
	履行期間 R7.1.27～R7.3.27	
	委託先 （株）大幸電設	
	公課費	1,951,200
	消費税及び地方消費税	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
都市整備課	1	1	1	一般会計繰出金	新規
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	駐車場費特別会計が令和5年度末に黒字に転じたことから、駐車場の運営により生じた剩余金を一般会計に繰り出す。 【3月補正】
------	---

事業目的	市営駐車場の運営により生じた剩余金を一般会計に繰り出す。
------	------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	繰上充用が終了したことと新型コロナウィルス感染症の流行が落ち着いたことによる利用者の回復により、駐車場費特別会計は黒字化し、剩余金を一般会計に繰り出すができるようになっている。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	0	27,583,000	27,583,000	0	27,583,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	普通駐車使用料	0	0	0	27,529,237
	前年度繰越金	0	0	0	53,763
	一般財源	0	27,583,000	27,583,000	0

令和6年度歳出内訳	繰 出 金
-----------	-------

令和6年度 実施事業一覧

■介護保険費特別会計

(単位：円)

No.	所属名称	款	項	目	事業名称	現計予算	決 算	差し引き	掲載頁
1	長寿社会課	1	1	1	介護保険事務費	17,063,000	16,875,498	187,502	
2	長寿社会課	1	1	1	介護給付費等準備基金積立金	290,000	289,286	714	
3	長寿社会課	1	2	1	賦課徴収事務費	1,621,000	1,552,607	68,393	
4	長寿社会課	1	3	1	介護認定審査会費	6,024,000	6,024,000	0	
5	長寿社会課	1	3	2	認定調査等費	10,453,000	10,269,346	183,654	
6	長寿社会課	2	1	1	介護サービス等諸費	3,777,415,000	3,496,162,061	281,252,939	502
7	長寿社会課	2	2	1	介護予防サービス等諸費	199,494,000	191,832,293	7,661,707	503
8	長寿社会課	2	3	1	審査支払手数料	5,368,000	5,361,515	6,485	
9	長寿社会課	3	1	1	介護予防・生活支援サービス事業	110,970,000	109,156,165	1,813,835	504
10	長寿社会課	3	2	1	運動器機能向上事業	59,000	41,540	17,460	506
11	長寿社会課	3	2	1	認知症予防事業	215,000	229,853	△ 14,853	
12	長寿社会課	3	2	1	介護予防筋力向上トレーニング事業	4,507,000	4,383,740	123,260	
13	長寿社会課	3	2	1	健康教育事業	65,000	64,483	517	
14	長寿社会課	3	2	1	高齢者サークル活動支援事業	30,000	60,000	△ 30,000	
15	長寿社会課	3	2	1	口腔機能向上・栄養改善事業	101,000	101,404	△ 404	
16	長寿社会課	3	2	1	元気シニア増やそう フレイル予防大作戦	1,368,000	1,304,935	63,065	507
17	長寿社会課	3	2	1	介護支援ボランティアポイント事業	24,000	4,995	19,005	
18	長寿社会課	3	2	1	高齢者実態調査	2,255,000	2,294,994	△ 39,994	
19	長寿社会課	3	3	1	地域包括支援センター運営事業	111,732,000	108,838,985	2,893,015	509
20	長寿社会課	3	3	1	介護保険運営協議会費	120,000	60,000	60,000	
21	長寿社会課	3	3	1	包括ケア推進事業	145,000	46,740	98,260	
22	長寿社会課	3	3	1	在宅医療・介護連携推進事業	32,000	2,000	30,000	
23	長寿社会課	3	3	1	生活支援体制整備事業	4,363,000	4,251,140	111,860	
24	長寿社会課	3	3	1	認知症初期集中支援推進事業	4,305,000	4,143,389	161,611	
25	長寿社会課	3	3	2	家庭介護用品購入費助成事業	670,000	445,500	224,500	
26	長寿社会課	3	3	2	成年後見制度利用支援事業	1,496,000	1,185,500	310,500	511
27	長寿社会課	3	3	2	介護相談員派遣事業	3,267,000	2,715,003	551,997	
28	長寿社会課	3	3	2	家族介護教室	26,000	24,007	1,993	
29	長寿社会課	3	3	2	介護保険住宅改修支援事業	5,000	2,200	2,800	
30	長寿社会課	3	3	2	生活管理指導短期宿泊事業	22,000	0	22,000	
31	長寿社会課	3	3	2	高齢者緊急通報システム事業	5,196,000	4,970,812	225,188	512
32	長寿社会課	3	4	1	介護予防事業審査支払手数料	486,000	460,465	25,535	
33	長寿社会課	4	1	1	一時借入金利子償還金	1,000	0	1,000	
34	長寿社会課	5	1	1	第1号被保険者保険料還付金	1,000,000	313,200	686,800	
35	長寿社会課	5	1	2	国県負担金補助金等返還金	29,552,000	29,551,102	898	513
36	長寿社会課	6	1	1	予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	
合 計						4,300,740,000	4,003,018,758	297,721,242	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	2	1	1	介護サービス等諸費	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	要介護認定者が利用した介護サービス給付費のうち、利用者負担額を差し引いた経費を事業所等に支払う。
------	--

事業目的	要介護認定によって常時介護が必要とされた要介護者に対し、介護の必要の程度に応じ、居宅介護支援事業所のケアマネジメントに基づく居宅サービス、地域密着型サービス、施設サービスが提供され、その費用は介護サービス給付費として給付される。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 令和3年度実績 3,385,198千円 令和4年度実績 3,422,001千円 令和5年度実績 3,487,444千円</p> <p>○得られた効果 介護保険サービスの安定した供給により、利用者が安心して介護保険サービスを利用することができた。</p> <p>○課題 適切な介護保険サービス利用のため、事業所への指導監査の実施等を引き続き実施する必要がある。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	3,777,415,000	0	3,777,415,000	0	3,496,162,061
財源内訳	国 庫 支 出 金	917,121,000	0	917,121,000	851,696,248
	県 支 出 金	537,039,000	0	537,039,000	527,208,870
	地 方 債	0	0	0	0
	介護給付費交付金	1,019,901,000	0	1,019,901,000	943,119,122
	介護給付費等準備基金繰入金	75,104,000	0	75,104,000	0
	第三者納付金ほか	5,000	0	5,000	3,128,278
	一 般 財 源	1,228,245,000	0	1,228,245,000	1,171,009,543

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	居宅介護サービス給付費	1,242,602,894
	地域密着型介護サービス給付費	663,730,044
	施設介護サービス給付費	1,273,756,026
	居宅介護福祉用具購入費	3,985,945
	居宅介護住宅改修費	4,346,229
	居宅サービス計画給付費	149,723,149
	高額介護サービス費	75,315,917
	特定入所者介護サービス費	73,286,838
	高額医療合算介護サービス費	9,415,019

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	2	2	1	介護予防サービス等諸費	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	要支援認定者が利用した介護予防サービス給付費のうち、利用者負担額を差し引いた経費を事業所等に支払う。
------	--

事業目的	要支援認定によって、介護が必要な状態の軽減のための支援や日常生活の支援が必要とされた要支援者に対し、支援の必要な程度に応じ、在宅の介護予防サービス、地域密着型介護予防サービスが提供され、その費用は介護予防サービス給付費として給付される。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	○実績 令和3年度実績 162,034千円 令和4年度実績 170,687千円 令和5年度実績 177,859千円
	○得られた効果 介護保険サービスの安定した供給により、利用者が安心して介護保険サービスを利用することができた。
	○課題 適切な介護保険サービス利用のため、事業所への指導監査の実施等を引き続き実施する必要がある。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	199,494,000	0	199,494,000	0	191,832,293
財源内訳	国 庫 支 出 金	48,435,000	0	48,435,000	50,688,662
	県 支 出 金	28,362,000	0	28,362,000	23,979,037
	地 方 債	0	0	0	0
	介護給付費交付金	53,863,000	0	53,863,000	51,794,719
	一 般 財 源	68,834,000	0	68,834,000	65,369,875

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	介護予防サービス給付費	146,389,859
	地域密着型介護予防サービス給付費	10,894,077
	介護予防福祉用具購入費	2,577,538
	介護予防住宅改修費	4,963,965
	介護予防サービス計画給付費	26,760,500
	高額介護サービス費	157,986
	特定入所者介護サービス費	51,212
	高額医療合算介護サービス費	37,156

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	1	介護予防・生活支援サービス事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	要支援1・2の者、65歳以上の要介護状態又は要支援状態となるおそれが高いと認定された者に対して、介護予防や生活支援サービスを提供する。
	【3月補正】

事業目的	要支援1・2の者、要介護状態又は要支援状態となるおそれの高い虚弱な状態にある65歳以上の者がいつまでも在宅で自立した生活を継続できるよう支援する。

事業実績・得られた効果・課題	○実績 要支援1・2の者、要介護状態となるおそれの高い高齢者に対し、介護予防や生活支援サービスを提供した。
	○得られた効果 事業実施により、住み慣れた地域での自立した生活の維持に繋がった。
	○課題 利用者のニーズを把握し、介護予防につながる安定したサービス提供が求められる。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	106,018,000	4,952,000	110,970,000	0	109,156,165
財源内訳	国 庫 支 出 金	32,980,000	0	32,980,000	34,293,190
	県 支 出 金	12,654,000	0	12,654,000	12,793,795
	地 方 債	0	0	0	0
	地 域 支 援 事 業 支 付 金（現 年 度 分）	27,333,000	0	27,333,000	27,634,599
	地 域 支 援 事 業 支 付 金（過 年 度 分）	0	0	0	319,675
	サ ー ビ ス 手 数 料	414,000	0	414,000	320,570
	一 般 財 源	32,637,000	4,952,000	37,589,000	33,794,336

	役務費	48,804
	手数料	5,254
	保険料	43,550
委託料		2,140,640
	(訪問型サービス委託料)	52,640
委託先	: (公社) 境港市シルバー人材センター	
	(通所型サービス委託料)	2,088,000
委託先	: (福) こうほうえん	568,500
	(福) 境港市社会福祉協議会	886,500
	(福) 恩賜財団済生会 老健はまかぜ	633,000
負担金補助及び交付金		106,966,721
	訪問型介護予防サービス費	37,626,374
	通所型介護予防サービス費	68,965,143
	高額介護予防サービス費	141,976
	高額医療合算介護予防サービス費	142,394
	介護予防ケアマネジメント費	90,834

令和6年度歳出内訳

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	2	1	運動器機能向上事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	各地区のいきいき百歳体操グループによる住民主体の運営活動の広がりを支援するための交流会を開催する。また、リハビリテーション専門職による運動機能向上のための講座を開催するなど、フレイル予防対策の強化を行う。
------	--

事業目的	高齢者を対象とし、運動機能の向上を通じた生活機能の改善を図ることでフレイルを予防していく。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○実績 【百歳体操フォロー講座】 開催回数 23回 延べ参加人数 266人 【いきいき百歳体操交流会】 開催回数 1回、参加人数 73人 【エクササイズさかいみなど】 開催回数 36回、延べ参加人数 561人（3クール・週1回開催） 【フレイル予防「運動」】 開催回数 2回、延べ参加人数 16人
	○得られた効果 運動に関する講話や実技指導、生活機能改善につながる運動プログラムを実施することで、筋力向上や体感バランスを整えるなど、フレイル予防の3つの柱の1つである「運動」を通して、健康寿命延伸につなげることができた。
	○課題 今後も、地域活動である「いきいき百歳体操」を楽しく継続していくための声かけや環境づくりが必要である。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	59,000	0	59,000	△ 2,000	41,540
財源内訳	国庫支出金	14,000	0	14,000	10,391
	県支出金	7,000	0	7,000	4,883
	地方債	0	0	0	0
	支払基金	15,000	0	15,000	10,548
	一般財源	23,000	0	23,000	15,718

令和6年度歳出内訳	需用費 消耗品費（フラットファイル、コピー料など）

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	2	1	元気シニア増やそう フレイル予防大作戦	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(6)		高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	フレイル予防取組の先駆けである、東京大学高齢社会総合研究機構(IOG)の指導の下、サポーターを養成し住民に対してフレイルチェックを実施する。住民は自主的に地域で健康づくり、介護予防に取り組み、チェックを受け自分の予防効果を経年的に確認する事で、自分事化しやすくなる。また、ヒアリングフレイル予防対策も継続し、事業全般を運動させ、高齢者自身が地域で取組む、住民主体のフレイル予防を推進していく。
	1) 健康寿命延伸に向けて住民同士で行える元気高齢者を増やしていく取り組みを推進する仕組みづくりを行う。2) フレイルチェック結果を用いて、個人や地域の健康課題を明らかにし、住民のフレイル予防、改善に向けた取り組み意欲を高め、実践につながる情報提供をしていく。またデータを利用、分析し、行政施策として予防効果のある事業に取り組む。

事業目的	○実績 【フレイル予防講演会】 実施回数 1回、参加人数 364人 テーマ：「健康長寿と幸福長寿～フレイル予防はまさにまちづくり～」 講 師：東京大学高齢社会総合研究機構 機構長 未来ビジョン研究センター 教授 飯島勝矢 先生 【フレイルサポーター養成講座】 実施回数 1回、養成人数 8人 【フレイルサポーター連絡会議（飯島理事ミーティング、ねんりんピック、フレイルチェック啓発など）】 実施回数 31回、参加延べ人数 416人 【フレイルチェック】 実施回数 26回、参加延べ人数 296人 【ふれあいの家でフレイル予防講話】 実施回数 36回、参加延べ人数 460人 【ハイリスク者フォロー講座】 実施回数 6回、参加延べ人数45人 【ヒアリングフレイル事業】 「聴こえの相談会」 開催回数 12回、参加延べ人数 31人 「聴こえの講演会」 参加人数 86人 テーマ：「“きこえ”をよくして、人生100年時代を楽しむために」 講 師：山陰言語聴覚士協会 佐藤 勝之 理事 たちかわ耳鼻咽喉科 立川 拓也 院長、竹内 茂伸 会長 シンポジウム 聽こえの相談会参加者からのメッセージ 【フレイル看板作成】 市役所正面玄関にフレイル予防の看板を設置。
	○得られた効果 フレイルサポーターを養成し、住民同士でフレイルチェックを行うことで自主的に健康づくりや介護予防に取り組むことが出来る仕組みを整えたり、講演会を開催しフレイル予防の普及啓発を図り、ハイリスク者へのフォローを実践した。 また、ヒアリングフレイルなどの正しい知識を情報提供すると共に、聴こえの状況を早期に知ることで、不安の軽減につなげることができた。看板を市役所正面玄関に設置し、フレイル予防を市全体で取り組む気運を高めていくことができた。

事業実績・得られた効果・課題	○実績 【フレイル予防講演会】 実施回数 1回、参加人数 364人 テーマ：「健康長寿と幸福長寿～フレイル予防はまさにまちづくり～」 講 師：東京大学高齢社会総合研究機構 機構長 未来ビジョン研究センター 教授 飯島勝矢 先生 【フレイルサポーター養成講座】 実施回数 1回、養成人数 8人 【フレイルサポーター連絡会議（飯島理事ミーティング、ねんりんピック、フレイルチェック啓発など）】 実施回数 31回、参加延べ人数 416人 【フレイルチェック】 実施回数 26回、参加延べ人数 296人 【ふれあいの家でフレイル予防講話】 実施回数 36回、参加延べ人数 460人 【ハイリスク者フォロー講座】 実施回数 6回、参加延べ人数45人 【ヒアリングフレイル事業】 「聴こえの相談会」 開催回数 12回、参加延べ人数 31人 「聴こえの講演会」 参加人数 86人 テーマ：「“きこえ”をよくして、人生100年時代を楽しむために」 講 師：山陰言語聴覚士協会 佐藤 勝之 理事 たちかわ耳鼻咽喉科 立川 拓也 院長、竹内 茂伸 会長 シンポジウム 聽こえの相談会参加者からのメッセージ 【フレイル看板作成】 市役所正面玄関にフレイル予防の看板を設置。
	○得られた効果 フレイルサポーターを養成し、住民同士でフレイルチェックを行うことで自主的に健康づくりや介護予防に取り組むことが出来る仕組みを整えたり、講演会を開催しフレイル予防の普及啓発を図り、ハイリスク者へのフォローを実践した。 また、ヒアリングフレイルなどの正しい知識を情報提供すると共に、聴こえの状況を早期に知ることで、不安の軽減につなげることができた。看板を市役所正面玄関に設置し、フレイル予防を市全体で取り組む気運を高めていくことができた。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	1,368,000	0	1,368,000	△ 20,450	1,304,935
財源内訳	国庫支出金	328,000	0	328,000	326,436
	県支出金	164,000	0	164,000	153,397
	地方債	0	0	0	0
	支払基金	354,000	0	354,000	331,338
	一般財源	522,000	0	522,000	493,764

令和 6年 度歳 出内 訳	報 償 費	334,450
	飯島 勝矢 先生 @197,950円×1人	197,950
	市外知識経験者 @9,500円×13人	123,500
	市内医師 @13,000円×1人	13,000
	需 用 費	588,515
	消耗品費	
	フレイルサポート養成講座教材、フレイルチェック用物品など	271,095
	カラープリントトナー	49,940
	チラシ用色上質紙など	34,280
	印刷製本費	
	フレイル予防ドライポロシャツ 100枚	233,200
	役 務 費	32,200
	通信運搬費（郵送料）	
	委 託 料	268,510
	フレイルチェック事業に係る測定データの電子化・分析等の業務委託	185,240
	履行機関 R6.6.24～R7.3.31	
	委 託 先 (一財)健康・生きがい開発財団	
	業務概要 フレイル予防事業参加者に係るデータの電子化及びレポート作成	
	フレイル予防活動啓発看板作成業務委託	83,270
	委 託 先 エドオン	
	業務概要 フレイル予防啓発の看板を市役所正面玄関に設置	
	使用料及び賃借料	81,260
	会場借上料（フレイル予防講演会など）	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	3	1	地域包括支援センター運営事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(6)		高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	地域包括支援センターは、地域の高齢者の心身の健康保持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行う機関である。高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある暮らししが継続できるよう、高齢者の状態に応じた介護サービスや医療サービスの調整を行い、地域の高齢者福祉の向上を図る。また平成30年度からはフレイル予防に取り組み、健康寿命延伸に向けた展開をしている。
------	--

事業目的	地域包括支援センターは、地域の高齢者及びその家族のニーズに応じた保健福祉サービスが受けられるような支援を包括的に行い、また相談の窓口である。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績（相談・支援） 訪問 11,014件、来所 483件、 電話 7,536件</p> <p>○実績（人員体制） 保健師 4人、社会福祉士 2人、（主任）ケアマネジャー 10人、 認知症地域支援推進員 1人、作業療法士 1人、理学療法士 1人、事務 1人</p> <p>○得られた効果 各種専門職が、在宅介護に関する様々な相談に応じ、総合的な支援、要支援認定者に対するケアマネジメント及び介護予防事業を行うことで、ニーズに即した保健福祉サービスを提供することができた。 また、令和6年度からリハビリ専門職を2人（作業療法士・理学療法士）配置することにより、運動機能向上を含めたフレイル予防に向けた支援の強化につながった。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	111,732,000	0	111,732,000	0	108,838,985
財源内訳	国 庫 支 出 金	28,578,000	0	28,578,000	28,075,003
	県 支 出 金	13,411,000	0	13,411,000	13,489,147
	地 方 債	0	0	0	0
	計 画 作 成 料	24,731,000	0	24,731,000	26,066,100
	看護師実習謝金	0	0	0	54,000
	一 般 財 源	45,012,000	0	45,012,000	41,154,735

令和 6年 度歳出内訳	需用費	1,006,061
	消耗品費（プリンタートナー、ファックスインクなど）	452,449
	燃料費（公用車ガソリン代）	553,612
	役務費	1,151,423
	通信運搬費（電話料ほか）	1,002,103
	保険料（公用車保険料、賠償責任保険）	149,320
	委託料	1,398,564
	介護予防支援サービス費事業業務委託	
	履行機関 R6.4.1～R7.3.31	
	委託先 ケアプランセンターさかい幸朋苑	
	境港市在宅介護支援センター済生会居宅介護支援事業所	
	業務概要 利用者にとって円滑なサービス提供となる場合、居宅支援事業所に ケアプランの作成を委託	
	使用料及び賃借料	3,421,752
	パーソナルコンピューター（19台）	549,120
	レーザプリンター（1台）	31,680
	地域包括支援センター支援システム （18台のパーソナルコンピューターに導入）	1,609,392
	公用車（7台）	1,231,560
	備品購入費	149,258
	庁用器具費（机2台、椅子2脚）	89,258
	機械器具費（国保中央会介護伝送ソフト 1本）	60,000
	負担金補助及び交付金	101,711,927
	地域包括支援センター出向職員負担金	
	交付先 （福）こうほうえん	45,047,623
	交付先 （福）恩賜財団済生会支部鳥取県済生会	56,598,304
	地域包括センター職員基礎研修負担金	66,000
	交付先 （一財）長寿開発センター	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	3	2	成年後見制度利用支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(6)		高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	令和6年度から本事業に「成年後見サポートセンター広報事業」を統合した。身寄りのない認知症高齢者等が介護保険サービス契約の締結や金銭管理に支障が出る事を防ぎ、権利と財産を守る事を支援する。また、成年後見制度周知のための広報事業について、西部後見サポートセンターへうえるかむに委託する。
------	---

事業目的	老人福祉法第32条の規定により、市が後見開始の審判等の請求を行い、後見人等を定めて身寄りのない認知症高齢者等の権利と財産を守る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 後見人報酬助成：6件</p> <p>○得られた効果 身寄りのない認知症高齢者等が成年後見制度を利用できるよう、市長による申し立てや費用の助成等により支援した。また、成年後見制度の広報事業を委託し、制度の周知を行った。</p> <p>○課題 身寄りのない高齢者の増加等により、成年後見制度の利用者が増加することが見込まれる。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	1,496,000	0	1,496,000	0	1,185,500
財源内訳	国庫支出金	461,000	0	461,000	387,062
	県支出金	230,000	0	230,000	193,531
	地方債	0	0	0	0
	成年後見制度申立費用	1,000	0	1,000	0
	一般財源	804,000	0	804,000	604,907

令和6年度歳出内訳	役務費	5,500
	委託料	100,000
	西部後見サポートセンター広報業務	
	委託先 (一社) 権利擁護ネットワークほうき	
扶助費		1,080,000
後見人報酬助成金		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	3	2	高齢者緊急通報システム事業	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(6)		高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	一般家庭及びシルバーハウジングに緊急通報システムを設置し、病気などで救急対応が必要になった場合、協力員や生活相談員（LSA）が連携し、安否確認等を行う。また緊急通報システム事業者も必要に応じてかけつけや救急車の手配を行う。一般家庭対象者要件：65歳以上の独居高齢者で心疾患、脳血管疾患その他突発的に生命に危険が及ぶ持病を有する者
事業目的	病気等のため、在宅での生活に不安のある一人暮らし高齢者と緊急通報受信センターをシステムで結び緊急事態に備える事で、安心して在宅生活が送れるよう支援する。

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 在宅生活に不安のある高齢者住宅に、緊急通報システムを設置し、緊急時に安否確認等を行った。また、市営上道団地・誠道団地内のシルバーハウジングに生活援助員を配置し、一時的な生活支援と安否確認の提供を行った。 【年度末設置台数】47台（一般14台、上道19台、誠道14台）</p> <p>○得られた効果 在宅生活に不安がある一人暮らし高齢者が安心して生活することができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	5,196,000	0	5,196,000	0	4,970,812
財源内訳	国 庫 支 出 金	1,572,000	0	1,572,000	1,579,853
	県 支 出 金	786,000	0	786,000	789,925
	地 方 債	0	0	0	0
	派 遣 手 数 料	94,000	0	94,000	111,100
	シス テ ム 利 用 料	3,000	0	3,000	9,600
	一 般 財 源	2,741,000	0	2,741,000	2,480,334

令和6年度歳出内訳	需 用 費	2,005
	役 務 費（設置費及び撤去費）	171,797
	緊急通報システム設置費	121,330
	通信運搬費	50,467
	委 託 料	4,785,700
	緊急通報システム	
	一般住宅及び市営上道団地シルバーハウジング	986,700
	市営誠道団地シルバーハウジング	528,000
	委託先：AL SOKあんしんケアサポート（株）	
	生活援助員派遣事業	3,271,000
	委託先：（福）こうほうえん	
	使用料及び賃借料	11,310

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	5	1	2	国県負担金補助金等返還金	継続
境港市まちづくり総合プラン		1-(5)		市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	国の負担金等の返還のための経費。 【9月補正】
------	----------------------------

事業目的	介護給付費等の財源となる国の負担金等は概算で交付されるため、精算によって受入額が超過となつたときの返還のための経費を負担する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○実施内容 精算に基づき国県などへ補助金を返還した。
----------------	-------------------------------

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	1,000	29,551,000	29,552,000	0	29,551,102
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	1,000	29,551,000	29,552,000	29,551,102

令和6年度歳出内訳	償還金利子及び割引料（令和5年度収入の返還金）	
	介護給付費負担金（国負担金）	13,171,992
	介護給付費交付金（診療報酬支払基金）	12,817,862
	地域支援交付金（国交付金）	2,142,760
	地域支援交付金（県交付金）	1,088,488
	介護保険事業費補助金（国補助金）	330,000

令和6年度 実施事業一覧

■市場事業費特別会計

(単位：円)

No.	所属名称	款	項	目	事業名称	現計予算	決 算	差し引き	掲載頁
1	水産商工課	1	1	1	市場関係者詰所管理費	150,000	74,888	75,112	515
2	水産商工課	1	1	1	市場関係者詰所解体事業（縁越明許）	50,050,000	48,909,300	1,140,700	516
3	水産商工課	1	1	2	汚水処理施設管理費	5,567,000	5,331,879	235,121	517
4	水産商工課	1	1	2	境港水産加工汚水処理場整備基金積立金	3,610,000	3,610,000	0	518
5	水産商工課	1	1	2	汚水処理施設維持緊急対策事業	36,139,000	36,139,000	0	519
6	水産商工課	2	1	1	長期借入金元金償還金	47,213,000	47,212,554	446	520
7	水産商工課	2	1	2	長期借入金利子償還金	2,668,000	2,667,184	816	521
8	水産商工課	3	1	1	予 備 費	500,000	0	500,000	
合 計						145,897,000	143,944,805	1,952,195	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	1	1	1	市場関係者詰所管理費	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	市場関係者詰所の運営と維持管理に必要な経費。市場詰所の利用は令和5年3月に終了。令和5年度、6年度（繰越）にて施設の解体事業を実施。
------	--

事業目的	境漁港の荷揚機能の集約化、円滑化を促進し、合理的な荷役体制の整備を図る。
------	--------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 本施設の利用は令和5年3月に終了。令和5年度から6年度にかけて施設の解体事業を実施。市場関係者詰所解体工事に係る工事期間中の用地利用料を支出。（令和5年5月までは鳥取県所有地、6月以降は県の用地売買に伴い、山陰旋網漁業協同組合所有地）
	○得られた効果 境漁港での荷揚機能整備に向けた基盤形成を実現した。

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	150,000	0	150,000	0	74,888
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	前年度繰越金	150,000	0	150,000	74,888
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	使用料及び賃借料 土地借上料（905m ² ） 鳥取県（令和5年5月まで）、山陰旋網漁業協同組合所有地（令和5年6月以降） 37,444円×2か月

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	1	1	1	市場関係者詰所解体事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14		海の豊かさを守ろう		

事業概要	施設老朽化により以前より廃止、解体が検討されてきた市場関係者詰所を県の周辺地区整備計画に合わせ解体を行うもの。
------	---

事業目的	施設老朽化により以前より廃止、解体が検討されてきた市場関係者詰所を県の周辺地区整備計画に合わせ解体を行う。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 令和5年度から6年度にかけて市場関係者詰所の解体を実施し、解体後の跡地は、共同利用冷凍冷蔵施設の整備に利用された。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	50,050,000	0	50,050,000	0	48,909,300
財源内訳	国庫支出金	30,333,332	0	30,333,332	29,642,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	前年度繰越金	1,985,156	0	1,985,156	2,060,268
	一般財源	17,731,512	0	17,731,512	17,207,032

令和6年度歳出内訳	委 託 料	1,166,000
	市場関係者詰所解体工事監理業務委託（令和5年度繰越事業）	
委託先：その建築設計事務所	履行期間：R6.2.6～R6.6.14	
工事請負費	市場関係者詰所解体工事（令和5年度繰越事業）	
	履行期間：R6.2.15～R6.5.31	
	請負業者：（株）リンクス	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	1	1	2	汚水処理施設管理費	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	汚水処理施設の運営と維持管理に必要な経費。
------	-----------------------

事業目的	水産加工場から排出される水産加工排水の汚水処理施設での一元処理により、安価な処理費と安定的な操業、周辺水域の環境保全の推進を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 汚水処理施設使用料収納に係る金融機関の事務手数料、施設に係る保険料、使用料収入に係る消費税の公課費を支出した。</p> <p>○得られた効果 施設の安定的な操業、周辺水域の環境保全の推進が図られた。</p> <p>○課題 施設の老朽化。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	5,567,000	0	5,567,000	0	5,331,879
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	施設使用料	5,552,000	0	5,552,000	5,316,879
	占用料	15,000	0	15,000	15,000
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	役務費	110,079
	公金収納事務手数料	2,827
	建物総合損害共済保険料	107,252
	公課費	5,221,800
	消費税及び地方消費税	
	令和5年度確定申告分	2,569,600
	令和6年度中間申告分	2,652,200

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	1	1	2	境港水産加工汚水処理場整備基金積立金	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	境港水産加工汚水処理場整備基金条例に基づき、市場事業費特別会計で生じる余剰金、寄附金又は基金運用収入を積み立てるもの。 【3月補正】
------	---

事業目的	市場事業費特別会計で生じる余剰金、寄附金又は基金運用収入を「境港水産加工汚水処理場整備基金」に積立て、有効活用を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 市場事業費特別会計の余剰金及び基金運用収入を基金に積み立てた。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	3,549,000	61,000	3,610,000	0	3,610,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	寄付金	1,000	0	1,000	0
	基金運用収入	9,000	61,000	70,000	69,846
	施設使用料	3,539,000	0	3,539,000	3,540,154
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	積立金 境港水産加工汚水処理場整備基金積立金 (令和7年5月末基金残高61,815,847円)
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	1	1	2	汚水処理施設維持緊急対策事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	境港水産加工汚水処理施設を維持していくための老朽化した管渠の整備や施設の更新などを行う。 【12月補正】
------	---

事業目的	水産加工業は境港市の基幹産業であり、加工排水処理は安定的な操業を確保するためには、重要な不可欠な条件である。汚水処理施設を維持管理していくため、緊急性の高いものから更新等を実施する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 汚泥掻き寄せ機、ポンプ等の更新・修繕を行った。</p> <p>○課題 多くの設備が経年劣化等により修繕等が必要な状態となっており、将来的には大規模改修を視野に検討している。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	27,849,000	8,290,000	36,139,000	0	36,139,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	水産加工汚水処理場整備基金	27,849,000	8,290,000	36,139,000	36,139,000
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	委託料	
	境港水産加工汚水処理場整備委託事業	27,849,000
	履行期間：R6.4.1～R7.3.31	
	委託先：（一社）境港水産加工汚水処理公社	
	内容：汚泥掻き寄せ機更新工事、ポンプ等整備、肥料製造設備調査研究、設備修繕	
	境港水産加工汚水処理場整備委託事業（その2）	8,290,000
	履行期間：R7.1.6～R7.3.31	
	委託先：（一社）境港水産加工汚水処理公社	
	内容：トランク交換、コンデンサ更新、ポリ鉄流量センサー交換等設備修繕	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	2	1	1	長期借入金元金償還金	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	汚水処理施設の建設・改築で発行された市債の元金償還金。
------	-----------------------------

事業目的	水産加工場から排出される水産加工排水の汚水処理施設での一元処理により、安価な処理費と安定的な操業、周辺水域の環境保全の推進を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	汚水処理施設の改修工事の起債償還に係る元金を償還した。
----------------	-----------------------------

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	47,213,000	0	47,213,000	0	47,212,554
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	施設使用料	47,213,000	0	47,213,000	47,212,554
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	汚水処理施設元金償還金 地方公共団体金融機構
-----------	---------------------------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	2	1	2	長期借入金利子償還金	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	汚水処理施設の建設・改築で発行された市債の利子償還金。
------	-----------------------------

事業目的	水産加工場から排出される水産加工排水の汚水処理施設での一元処理により、安価な処理費と安定的な操業、周辺水域の環境保全の推進を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	汚水処理施設の改修工事の起債償還に係る利子を償還した。
----------------	-----------------------------

歳入・歳出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	2,668,000	0	2,668,000	0	2,667,184
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	施設使用料	2,668,000	0	2,668,000	2,667,184
	一般財源	0	0	0	0

令和6年度歳出内訳	汚水処理施設利子償還金 地方公共団体金融機構
-----------	---------------------------

後期高齢者医療費特別会計

被保険者数

年度	年度末人数 (人)
R3	5,828
R4	6,035
R5	6,169
R6	6,296

保険料率

年度	均等割 (円)	所得割 (%)	賦課限度額 (円)
R2・R3	42,480	8.07	640,000
R4・R5	47,436	9.10	660,000
R6	52,138	10.64	800,000
※一部の被保険者は、激変緩和措置により、 所得割：9.83%、賦課限度額：67万円・73万円			
R7	52,138	10.64	800,000

※保険料率は、2年に一度見直し。

総括表

【歳入】

科 目	決算額(円)
後期高齢者医療 保 険 料	現 年 度 分
	滞 納 繰 越 分
	計
一般会計繰入金	事 務 費 分
	基 盤 安 定 分
	計
前 年 度 繰 越 金	1,451,400
そ の 他	416,596
合 计	597,328,802

【歳出】

科 目	決算額(円)
総 務 費	3,313,859
後期高齢者医療広域連合納付金	591,513,443
そ の 他	198,500
合 计	595,025,802

(参考)

鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金（一般会計から支出）

科 目	決算額(円)
事 務 費 負 担 金	広域連合一般会計分
	広域連合特別会計分
	計
療 養 給 付 費 負 担 金	448,824,531
合 计	478,333,326

令和6年度 実施事業一覧

■後期高齢者医療費特別会計

(単位：円)

No.	所属名称	款	項	目	事業名称	現計予算	決 算	差し引き	掲載頁
1	市民課	1	1	1	後期高齢者医療事務費	2,567,000	2,564,541	2,459	
2	市民課	1	2	1	徴収事務費	883,000	749,318	133,682	
3	市民課	2	1	1	後期高齢者医療広域連合納付金	598,152,000	591,513,443	6,638,557	524
4	市民課	3	1	1	保険料還付金	1,000,000	198,500	801,500	
5	市民課	3	1	2	還付加算金	50,000	0	50,000	
6	市民課	4	1	1	予 備 費	500,000	0	500,000	
合 計					603,152,000	595,025,802	8,126,198		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	2	1	1	後期高齢者医療広域連合納付金	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	保険料等負担金（特別徴収（年金からの引き去り）及び普通徴収（納付書または口座振替）により徴収した保険料等）と保険基盤安定負担金（一般会計から繰り入れた保険料均等割軽減額）を、鳥取県後期高齢者医療広域連合に納付する。
------	---

事業目的	市で徴収した保険料等と保険料の均等割軽減額を、鳥取県後期高齢者医療広域連合に納付することにより、後期高齢者医療制度の安定的な運営を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○保険料等納付金 市で徴収した保険料等を、収納月の翌月に納付。</p> <p>○保険基盤安定負担金 県負担分（保険料均等割軽減額の3/4）と市負担分（保険料均等割軽減額の1/4）を一般会計から後期高齢者医療費特別会計に繰り入れ、12月に納付。</p> <p>徴収した保険料等を広域連合に適切に納付するとともに、保険料軽減額の公費負担を行うことで、後期高齢者医療制度の安定した制度運営に寄与することができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費	598, 152, 000	0	598, 152, 000	0	591, 513, 443
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0
	県 支 出 金	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	特別徴収保険料	333, 295, 000	0	333, 295, 000	300, 096, 400
	現 年 度 分 普 通 徹 収 保 険 料	124, 088, 000	0	124, 088, 000	156, 908, 100
	滞納繰越分普通徴収保険料ほか	867, 000	0	867, 000	671, 845
	一 般 財 源	139, 902, 000	0	139, 902, 000	133, 837, 098

令 和 6 年 度 歳 出 内 訳	負担金補助及び交付金	
	交 付 先 鳥取県後期高齢者医療広域連合	
	保険料等負担金	459, 127, 745
	保険料徴収分	459, 113, 745
	延滞金分	14, 000
	保険基盤安定負担金	132, 385, 698

令和6年度 実施事業一覧

■境港市公共下水道事業会計

(単位：円)

No.	所属名称	予算区分	款	項	目	目 名	現計予算	決 算	差し引き	掲載頁
1	下水道課	収益的支出	1	1	1	管渠費	39,902,000	33,664,038	6,237,962	526
2	下水道課	収益的支出	1	1	2	ポンプ場費	3,232,000	2,523,854	708,146	528
3	下水道課	収益的支出	1	1	3	処理場費	254,173,000	227,929,559	26,243,441	529
4	下水道課	収益的支出	1	1	4	普及指導費	7,584,000	7,206,519	377,481	531
5	下水道課	収益的支出	1	1	5	業務費	14,424,000	14,084,195	339,805	532
6	下水道課	収益的支出	1	1	6	総係費	34,142,000	33,269,961	872,039	533
7	下水道課	収益的支出	1	1	7	減価償却費	850,415,000	850,413,067	1,933	534
8	下水道課	収益的支出	1	1	8	資産減耗費	50,000	5,775	44,225	535
9	下水道課	収益的支出	1	2	1	支払利息及び企業債取扱諸費	149,759,000	139,144,905	10,614,095	536
10	下水道課	収益的支出	1	3	1	過年度損益修正損	94,000	77,706	16,294	537
11	下水道課	収益的支出	1	4	1	予備費	1,000,000	0	1,000,000	
12	下水道課	資本的支出	1	1	1	管渠建設改良費（繰越明許）	382,450,000	317,425,991	65,024,009	538
13	下水道課	資本的支出	1	1	1	管渠建設改良費	1,866,110,000	1,521,693,950	344,416,050	540
14	下水道課	資本的支出	1	1	2	処理場建設改良費（繰越明許）	40,550,000	36,300,000	4,250,000	544
15	下水道課	資本的支出	1	1	2	処理場建設改良費	46,000,000	41,300,000	4,700,000	545
16	下水道課	資本的支出	1	1	3	有形固定資産購入費	2,354,000	1,903,000	451,000	546
17	下水道課	資本的支出	1	2	1	企業債償還金	695,690,000	695,689,307	693	547
18	下水道課	資本的支出	1	3	1	その他資本的支出	50,000,000	29,943,000	20,057,000	548
19	下水道課	資本的支出	1	4	1	予備費	1,000,000	0	1,000,000	
合 計							4,438,929,000	3,952,574,827	486,354,173	

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	1	管渠費	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	14	海の豊かさを守ろう	

事業概要	管渠・マンホール・公共樹等の修繕、下水道台帳更新、汚水を汲上げまたは圧送するためのマンホールポンプの修繕、運転経費等の污水管渠施設維持管理に係る経費、下水道整備区域内の水路清掃、河口開削、修繕等の雨水排水施設維持管理に係る経費。
------	--

事業目的	マンホールポンプ11か所（深田川、三軒屋東、三軒屋西、竜ヶ山、弥生、渡中央、渡北、渡西、渡町、外江南、外江北）を含む既設污水管渠施設と、雨水が集まる水路を適切に管理することにより、市民の衛生的で安全な生活環境の確保を図る。
------	---

れ事 た業 効実 果績 ・・ 課得 題ら	《河口開削及び台風等被害対応の雨水事業費実績》 令和2年度 1,742,400円 (17回実施、48本開削) 台風高潮対応調査汚泥除去 149,050円 令和3年度 1,452,000円 (16回実施、40本開削) 台風9号等災害対策3回 1,533,620円 令和4年度 1,234,200円 (15回実施、34本開削) 台風11号等災害対策3回 990,000円 令和5年度 891,000円 (9回実施、27本開削) 台風等被害対応業務の実施なし 令和6年度 1,244,100円 (14回実施、39本開削) 台風10号・冬型気圧配置対策 568,700円
--	--

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	39,902,000	0	39,902,000	0	33,664,038
財源内訳	国庫支出金	7,500,000	0	7,500,000	7,227,000
	県支出金	0	0	0	0
	下水道使用料	23,331,000	23,331,000	21,025,000	
	他会計負担金	9,071,000	0	9,071,000	5,412,038
	他会計補助金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0

令和6年度支出内訳	備消費品費	461,186
	消耗品費 (マンホールポンプ機械消耗部品、潤滑油)	113,586
	機械器具費 (マンホールポンプ投込式水位計)	347,600
	動力費	2,827,243
	動力費 (マンホールポンプ電気料 11か所、外渡樋門など雨水樋門電気料 3か所)	
	修繕費	1,074,700
	修繕費 (深田川マンホールポンプNo.1ポンプ修繕、竜ヶ山マンホールポンプ水位検知器修繕)	
	保険料	144,350
	下水道賠償責任保険保険分担金	
	委託料 (100万円以上の業務については下記参照)	14,625,922
	清掃委託料 (雨水幹線除草清掃業務、小篠津川堆積土砂撤去ほか)	3,860,802
	保守委託料 (竜ヶ山MP機器点検整備業務、MP清掃点検緊急対応など)	3,204,950
	調査計画委託料 (管渠維持管理点検業務・合特法による代替業務)	2,168,630
	河口開削委託料 (単価契約による新屋中ノ川ほか海浜部の開削など)	1,812,800
	作成委託料 (境港市公共下水道台帳作成業務)	3,285,700
	情報配信委託料 (マンホールポンプ情報配信サービス業務、既設11か所)	293,040
	賃借料	9,537
	土地借上料 (下水道管渠施設埋設借地料)	
	工事請負費	14,521,100
	補修工事請負費 (下記参照)	
	県管理道マンホール蓋交換工事 (ストックマネジメント計画に基づく交付金事業)	
	外江23号線舗装陥没補修工事 (既設污水管補修工事・単市事業)	

清掃委託料の詳細

業 務 名	R6支払額	委 託 業 者	
	履 行 期 間	業 務 場 所	
	業 務 概 要		
雨水幹線除草清掃業務	2,330,900	環境緑地（株）	
	R6.6.28 ~ R6.9.30	上道町、中野町、新屋町ほか 下ノ川、大正川、新屋中ノ川、小篠津川、柳川の市内河川除草 清掃（6,991m ³ ）、外江雨水幹線の堆積土砂撤去（15.6m ³ ）	

保守委託料の詳細

業 務 名	R6支払額	委 託 業 者	
	履 行 期 間	業 務 場 所	
	業 務 概 要		
マンホールポンプ清掃点検 及び緊急対応業務	1,433,950	オキイ清掃（有）、境港環境事業（有）	
	R6.4.1 ~ R7.3.31	市内マンホールポンプ11か所 清掃点検2回、中間清掃2回、しさカゴ清掃10回、緊急対応12回	

調査計画委託料の詳細

業 務 名	R6支払額	委 託 業 者	
	履 行 期 間	業 務 場 所	
	業 務 概 要		
管渠維持管理点検業務	2,168,630	オキイ清掃（有）、境港環境事業（有）	
	R7.1.10 ~ R7.3.15	小篠津町、麦垣町、財ノ木町ほか 既設下水道マンホール内部の目視点検調査176か所	

河口開削委託料

業 務 名	R6支払額	委 託 業 者	
	履 行 期 間	業 務 場 所	
	業 務 概 要		
河口開削業務委託	1,244,100	(有) 環建	
	R6.4.12 ~ R7.3.31	新屋町、麦垣町、小篠津町、佐斐神町 新屋中ノ川、新屋上ノ川、小篠津川、有田川の海浜部河口開削	

作成委託料の詳細

業 務 名	R6支払額	委 託 業 者	
	履 行 期 間	業 務 場 所	
	業 務 概 要		
公共下水道台帳作成業務	3,285,700	(株) ウエスコ 境港営業所	
	R6.8.14 ~ R6.12.16	公共下水道事業計画区域内 前年度施工分台帳作成（汚水延長 L = 920m）	

補修工事請負費の内訳

工 事 名	契約額	請 負 業 者	
	工 期	工 事 場 所	
	工 事 概 要		
県管理道マンホール蓋交換工事	14,455,100	(株) 境栄工業	
	R6.11.22 ~ R7.2.28	竹内団地、上道町、中野町 下水道用鋳鉄製マンホール蓋Φ600を18か所交換	
外江23号線舗装陥没補修工事	66,000	佐藤産業（有）	
	R6.8.9 ~ R6.8.19	境港市外江町 陥没補修（流入口補修、舗装復旧）	

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	2	ポンプ場費	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	14	海の豊かさを守ろう	

事業概要	境地区などから排出された汚水を佐斐神町にある終末処理場（下水道センター）へ集めるため、異物を取り除いてポンプアップしている下ノ川中継ポンプ場の光熱水費や修繕料等の維持管理に係る経費。
------	---

事業目的	下ノ川中継ポンプ場の維持管理を適正に行うことにより、市民の衛生的で快適な生活環境の確保を図る。
------	---

得事 業 た 実 効 果 績	《下ノ川中継ポンプ場送水量実績》 (m³/年)						
	年間送水量	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	年間送水量	677,096	694,925	714,879	695,385	711,084	713,284
※ 令和3年度実績には、7月豪雨による影響が見込まれる							

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	3,232,000	0	3,232,000	0	2,523,854
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	下水道使用料	3,232,000	3,232,000		2,523,854
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	0
	その他の	0	0	0	0

令和6年度支出内訳	備品費	72,600
	消耗品費 (下ノ川中継ポンプ場電気室送風機用工アーフィルター)	
	光熱水費	17,118
	光熱水費 (下ノ川中継ポンプ場上水道料)	
	動力費	1,768,259
	動力費 (下ノ川中継ポンプ場電気料)	
	保険料	24,808
	建物総合損害共済 (下ノ川中継ポンプ場)	
	委託料	641,069
	保守委託料	614,669
	下ノ川中継ポンプ場非常用発電機点検業務委託	330,000
	履行期間 R6.9.19～R6.12.25	
	業務場所 境港市上道町 下ノ川中継ポンプ場	
	委託先 ヤンマーエネルギー・システム(株) 山陰サポートセンター	
	下水道センター他1施設消防用設備点検業務	25,300
	履行期間 R6.8.19～R7.3.14	
	委託先 三水社	
	電気工作物保安管理業務 (R6～R10債務負担)	208,769
	下ノ川中継ポンプ場ホイスト年次点検業務	50,600
	情報配信委託料 (下水道情報配信サービス業務)	26,400

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	3	処理場費	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	14	海の豊かさを守ろう	

事業概要	家庭や事業所などから排出された汚水を污水管を通じて終末処理場（下水道センター）に集め、浄化処理して美保湾に放流している。平成29年度からは、下水道センター内に整備した汚泥等受入施設に、し尿・浄化槽汚泥を直接投入して、下水道汚水とあわせて浄化処理している。下水道センターを維持管理するために必要な電気・修繕・薬品・汚泥処分などに係る費用を予算化している。	【12月、3月補正】
------	--	------------

事業目的	下水道センターに集めた汚水を浄化処理することにより、公共用水域の水質を保全し、市民の衛生的で快適な生活の確保を図る。
------	--

た事業効果実績 ・得 ・課 題れ	《下水処理実績》※米子市旭ヶ丘団地汚水及びし尿・浄化槽汚泥を含む				
	区分	R4年度処理量	R5年度処理量	R6年度処理量	前年度比較(R5-R6)
	年間流入汚水量	2,680,195m³	2,882,204m³	2,844,489m³	△ 37,715 m³
	日平均処理量	7,343.00m³	7,874.87m³	7,793.12m³	△ 82 m³
脱水汚泥発生量		2,331.10 t	2,481.14 t	2,300.69 t	△ 180 t

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	254,103,000	70,000	254,173,000	0	227,929,559
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	下水道使用料	182,455,000	70,000	182,525,000	156,769,518
	他会計負担金	39,031,000	0	39,031,000	39,031,000
	他会計補助金	26,684,000	0	26,684,000	25,459,000
	汚水処理委託料	5,933,000	0	5,933,000	6,664,505
	特別利益	0	0	0	5,536

令和6年度 支出内訳	職員人件費(3人)	19,767,183
	給料、手当、賞与引当金繰入額、法定福利費、法定福利費引当金繰入額、福利厚生費	
	備消品費(水質試験・機械・電気・計装・安全衛生消耗品及び油脂類の消耗品費)	3,359,283
	光熱水費(下水道センターLPガス、灯油、上水道料金、工業用水料金)	2,522,365
	動力費(下水道センター電気料金)	35,122,718
	薬品費(水処理用滅菌剤、高分子凝集剤、汚泥濃縮用起泡助剤)	13,280,157
	燃料費(公用車等ガソリン、軽油(軽油税含む)、混合油)	75,800
	修繕費(処理場交換部品(初沈汚泥搔き寄せ機サイクロ減速機)ほか)	3,860,082
	通信運搬費(下水道センター電話回線の通信費)	170,313
	手数料(安全衛生器具検査手数料、廃棄物処分電子マニュフェスト料)	128,359
	保険料(自動車損害共済、自動車賠償責任保険料、建物総合損害共済)	239,495
	委託料(100万円以上の業務については下記参照)	148,746,004
	清掃委託料(沈砂汚泥清掃運搬処分、樹木剪定、廃プラ残渣など処分)	2,689,841
	保守委託料(施設機器点検、活性炭交換、法定保守、台帳システム保守)	31,717,950
	運転委託料(運転管理業務、委託先:(一社)境港水産加工汚水処理公社)	66,440,000
	下水道汚泥処分委託料(下水道汚泥処分業務、下水道汚泥収集運搬業務)	45,961,663
	指導委託料(公共下水道に係る技術的援助、委託先:日本下水道事業団)	726,000
	検査委託料(重金属等水質分析業務、A重油地下タンク漏洩検査業務)	1,210,550
	賃借料(美保湾水質試験用採水4回の船舶借上料)	44,000
	工事請負費(下水道センター通路舗装補修工事)	613,800

清掃委託料内訳

業務名	R6支払額	委託業者	
	履行期間(通年は省略)	業務場所	
	業務概要		
汚泥等受入棟沈砂汚泥清掃・収集運搬、処分業務	1,965,480	境港環境事業(有)、オキイ清掃(有)、三光(株) 受入槽投入槽沈砂汚泥の清掃・収集運搬、焼却処分(20.00t)	

保守委託料内訳

下水道センターNo.2送風量調節弁電油操作機整備業務	2,860,000	(有) ダイトク	
	R6.8.16 ~ R6.11.29	下水道センター水処理棟 送風量調節弁電油操作機の機器及び部品等交換、検査及び試運転	
	活性炭吸着塔の活性炭・パッキン交換、塔内清掃及び試運転		
下水道センター脱臭用活性炭交換業務委託	2,200,000	(有) 野津善助商店 鳥取営業所	
	R6.8.19 ~ R7.3.14	主ポンプ棟、汚泥処理棟 活性炭吸着塔の活性炭・パッキン交換、塔内清掃及び試運転	
	活性炭吸着塔の活性炭・パッキン交換、塔内清掃及び試運転		
下水道センター送風機点検整備業務 【特命随意契約業務】	12,430,000	(株) 荘原製作所 中国支社	
	R6.9.9 ~ R7.1.31	境港市佐斐神町 送風機棟送風機の分解点検及び部品交換、検査及び試運転等	
	送風機棟送風機の分解点検及び部品交換、検査及び試運転等		
下水道センター機器点検整備業務(機械濃縮棟設備)	3,025,000	(有) ダイトク	
	R6.9.10 ~ R7.1.31	境港市佐斐神町 分解点検及び部品交換、並びに装置組立後の検査及び試運転	
	(起泡装置、混合装置、凝集剤注入ポンプ用モーター)		
下水道センター中央制御装置・計装機器等年間点検 【特命随意契約業務】	3,960,000	東芝インフラテクノサービス(株) 中国支店	
	R6.9.11 ~ R7.2.27	境港市佐斐神町 制御装置点検(管理棟・水処理棟・汚泥処理棟)、計装機器点検	
	(機械濃縮棟・汚泥濃縮棟)		
下水道センター機器点検整備業務(主ポンプ棟設備・水処理棟設備・消毒棟設備)	2,860,000	(有) ダイトク	
	R7.1.28 ~ R7.3.28	境港市佐斐神町 分解点検及び部品交換、並びに装置組立後の検査及び試運転	
	(軸封水用給水ポンプ、脱臭ファン、次亜注入ポンプ)		

運転委託料内訳

境港市下水道センター等運転管理業務委託	66,440,000	(一社) 境港水産加工汚水処理公社	
	設備の監視・運転操作、汚泥処理、水質・汚泥の分析、機械・機器の保守など施設の維持管理		

下水道汚泥処分委託料内訳

産業廃棄物(下水道汚泥)処分業務	39,634,767	三光(株)	
	脱水処理した下水道汚泥の炭化による再資源化(2,324.62t)		
産業廃棄物(下水道汚泥)収集運搬業務	6,326,896	オキイ清掃(有)	
	下水道センターから処理施設へ運搬(2,300.69t、384回運搬)		

検査委託料内訳

下水道センター重金属等水質分析業務	1,089,000	(株) エスジーズ 境港営業所	
	R6.4.19 ~ R7.3.21	境港市佐斐神町 重金属分析3回(放流水・脱水汚泥)、流入水分析2回、放流水分析24回	
	重金属分析3回(放流水・脱水汚泥)、流入水分析2回、放流水分析24回		

補修工事請負費の内訳

工事名	契約額	請負業者	
	工期	工事場所	
	工事概要		
下水道センター通路舗装補修工事	613,800	(有) 足立道路	
	R7.3.19 ~ R7.3.28	境港市佐斐神町 下水道センター入口付近通路の舗装版切断、撤去、処分及び舗装	
	下水道センター入口付近通路の舗装版切断、撤去、処分及び舗装		

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	4	普及指導費	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	未接続建物の所有者等への接続勧奨通知の送付や個別訪問。 排水設備工事指定業者の指定事務、排水設備計画の審査及び完了検査の実施。 特定施設設置届等の受理及び大口事業所等の排水の水質検査の実施。 金融機関への水洗便所等改造資金融資希望者のあっせん及び融資手数料の支払い。
	【12月補正】

事業目的	接続工事費の負担軽減に資する水洗便所等改造資金融資あっせん制度（無利子）の運用、未接続者への接続勧奨通知の送付により、水洗化を促進する。 排水設備工事指定業者が作成した排水設備計画の審査及び完了検査の実施による施工水準の確保、事業場等排水の水質監視の実施により、下水道に排除される汚水を規制する。
------	---

効事業 果実績 ・得 課られ 題た		排水設備計画 確認件数(A)	(A)のうち 新規接続(B)	(B)のうち 供用開始3年度経過	水洗便所改造資金 融資あっせん	未接続台帳による 接続勧奨通知
	令和2年度	331件	319件	127件	36件	159件
	令和3年度	312件	285件	140件	19件	128件
	令和4年度	292件	262件	135件	10件	150件
	令和5年度	239件	208件	124件	20件	680件
	令和6年度	251件	231件	117件	24件	746件

・事業場排水分析 R2年度：2回、R3年度：11回、R4年度：7回、R5年度：8回、R6年度：5回

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	6,102,000	1,482,000	7,584,000	0	7,206,519
国庫支出金	0	0	0		0
県支出金	0	0	0		0
下水道使用料	162,000	108,000	270,000		0
他会計負担金	5,469,000	1,374,000	6,843,000		6,733,127
他会計補助金	0	0	0		0
指定手数料等	471,000	0	471,000		473,392

令和6年度 支出内訳	職員人件費(1人)	6,772,540
	給料、手当、賞与引当金繰入額、法定福利費、法定福利費引当金繰入額、福利厚生費	
	備消品費	6,252
	消耗品費(排水設備事務用品費)	
	印刷製本費	18,150
	印刷製本費(供用開始通知書用封筒)	
	通信運搬費	52,000
	通信費(供用開始通知、接続勧奨通知)	
	手数料	357,577
	水洗便所等改造資金融資取扱手数料	309,628
	検査手数料(事業場排水の水質分析 5回)	47,949

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	5	業務費	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	米子市水道局から提供を受けた使用水量情報等を基に2か月ごとに請求する下水道使用料の賦課徴収に要する事務経費を負担する。 未納者に対しては督促、文書催告により納付を促し、負担の公平化確保に務める。
	【12月補正】

事業目的	下水道事業の経常支出（汚水処理経費、施設維持管理費、汚水処理事務経費、下水道事業債支払利息等）の財源として下水道使用料を賦課徴収し、安定的な事業経営に資する。
------	---

た事業効果実績 ・得られ題れ	《公共下水道使用料に係る前年度との実績比較》				
	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比較
	有収水量	2,465,250 m³	2,558,155 m³	2,586,720 m³	28,565m³増
	調定件数	51,996 件	53,973 件	55,259 件	1,286件増
	調定金額	499,481,455 円	519,739,664 円	526,627,695 円	6,888,031円増

財源内訳	収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
	事業費	15,498,000	△ 1,074,000	14,424,000	0	14,084,195
	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	下水道使用料	11,704,000	△ 537,000	11,167,000		11,148,960
	他会計負担金	3,773,000	△ 537,000	3,236,000		2,910,515
	他会計補助金	0	0	0		0
	督促手数料等	21,000	0	21,000		24,720

令和6年度支出内訳	職員人件費（1人）	5,821,031
	給料、手当、賞与引当金繰入額、法定福利費、法定福利費引当金繰入額、福利厚生費	
	備消品費（消耗品費・事務用品費）	3,256
	印刷製本費（印刷製本費・納付書通知書等印刷費）	576,444
	修繕費（修繕費・計量法に基づく地下水量水器の取替更新1件）	25,300
	通信運搬費（通信費・納入通知書等郵送料）	3,933,000
	手数料	1,199,696
	公金取扱手数料	1,197,012
	公金取扱手数料（口座振替、窓口収納分）	48,117件 523,282
	コンビニ収納手数料（電子決済含む）	7,237件 673,730
	その他の手数料（残高証明書発行手数料、預金調査照会手数料 97件）	2,684
	委託料	2,448,688
	作成委託料	
	下水道使用料賦課資料作成事務委託	1,183,600
	委託先 米子市上下水道局	
	境港市公共下水道使用料業務に係る米子市水道料金照会等業務	1,265,088
	委託先 ヴェオリア・ジェネツツ(株)中・四国支店	
	履行期間 R6.6.3～R11.3.31（債務負担）	
	工事請負費	76,780
	新設工事請負費（地下水量水器設置工事2件）	

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	6	総係費	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	公共下水道事業公営企業会計システム運用保守料、会計処理及び財務諸表の作成支援業務を計上する。 下水道の普及促進に関する各種活動を行う日本下水道協会等の会費を負担する。 【9月、12月、3月補正】
------	---

事業目的	公営企業会計のもとで下水道事業の経営の健全化や安定化について検討する。 また、日本下水道協会、中国四国地方下水道協会、鳥取県下水道協会の構成員として県や他市町村等と連携し、下水道の普及促進を図る。
------	---

れ事 た業 効実 果績 ・・ 課得 題ら	予算執行、予算要求、決算事務に必要な研修を受講し、会計処理履行の確認、財務諸表の確認について業務委託し、令和5年度の決算を基に境港市の下水道事業をより適正に執行するための予算補正などの業務を執り行った。 また、下水道使用料の将来の不納欠損に備えるための令和6年度調定分に対する貸倒引当金を積み立てた。
--	---

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	34,081,000	61,000	34,142,000	0	33,269,961
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	下水道使用料	34,044,000	△ 387,000	33,657,000	32,639,671
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	448,000	448,000	448,000
	占用使用料等	37,000	0	37,000	182,290

令和6年度支出内訳	職員人件費（3人、会計年度職員2人、追加費用及び恩給）	27,961,495
	給料、手当、賞与引当金繰入額、法定福利費、法定福利費引当金繰入額、報酬、福利厚生費	
	手数料	86,556
	公金取扱手数料	
	出納取扱金融機関一般事務経費	11,000
	ファームバンキング利用基本手数料	39,600
	公金振込手数料（R6.10.1～R7.3.31、270件）	35,956
	委託料	4,036,160
	保守委託料	2,046,000
	境港市公共下水道事業公営企業会計システム運用保守業務委託 委託先 三谷コンピュータ（株）	
	指導委託料	1,990,160
	令和6年度会計処理及び財務諸表の作成支援業務 履行期間 R6.4.30～R7.3.31 委託先 日本下水道事業団研修センター	
	負担金	137,750
	会費負担金 （公社）日本下水道協会	99,550
	中国四国地方下水道協会	18,200
	鳥取県下水道協会	20,000
	貸倒引当金繰入額	1,048,000
	貸倒引当金繰入額（令和6年度末未収金の貸倒引当金を補充する額の積み立て）	

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	7	減価償却費	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	下水道センターの管理棟等の「建物」、公共下水道の汚水管渠等の「構築物」、下水道センターの水中攪拌機等の「機械及び装置」、積算用大判プリンター等の「工具・器具及び備品」等の「有形固定資産」と、ソフトウェア等の「無形固定資産」について、建物・管渠・備品等ごとに定めた耐用年数から減価償却費を算定する。ただし、土地については、経年劣化しないため減価償却の対象外。 【3月補正】
------	--

事業目的	時間の経過により「資産」の価値が減少した分に相当する金額を、その年度で使用した費用（減価償却費）として計上し（なお、現金支出は伴わない。）、現在、公共下水道事業会計が保有している資産価値を正確に把握する。
------	--

れ事業効実果績 ・・課得題ら	固定資産資産について減価償却額を計上し、令和6年度末時点での残存資産額から該当分を減額した。 また、当初予算において令和5年度施工完了予定の工事及び業務などを減価償却の対象として計上していたが、一部工事などについて繰越が行われ令和5年度末時点で資産化されなかったことにより減価償却費が当初予算額よりも少額となるため、減額補正を行った。
-------------------	--

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	853,047,000	△ 2,632,000	850,415,000	0	850,413,067
国庫支出金	0	0	0		0
県支出金	0	0	0		0
下水道使用料	50,634,000	28,207,000	78,841,000		0
他会計負担金	408,266,000	△53,021,000	355,245,000		435,776,398
他会計補助金	0	0	0		0
長期前受金戻入額	394,147,000	22,182,000	416,329,000		414,636,669

令和6年度支出内訳	有形固定資産減価償却費	843,369,007
	建物（下水道センター及び下ノ川中継ポンプ場建屋）	20,340,080
	構築物（埋設汚水管渠、マンホール、雨水側溝等）	693,870,152
	機械及び装置（下水道センター電気・機械設備等）	128,690,380
	工具・器具及び備品（移動式発電機、定温恒温器等）	468,395
	無形固定資産減価償却費	7,044,060
	ソフトウェア（公営企業会計システム、設備台帳システム）	4,661,732
	その他無形固定資産（固定資産調査及び評価業務成果物等）	2,382,328

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	1	8	資産減耗費	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	固定資産台帳を管理し、登録固定資産の異動の際に適切な事務処理を行うことで、除却資産の価値を正確に把握し、資産減耗費を算出する。
------	---

事業目的	土地の売却、機械や備品等の更新や破損による廃棄等の固定資産の除却を行う際に、固定資産台帳に残存する帳簿価額に相当する金額をその年度で使用した費用（資産減耗費）として計上することで、公共下水道事業会計が現在保有する資産価値を正確に把握する。
------	---

れ事 た業 効実 果績 ・・ 課得 題ら	固定資産台帳上の除却処理を行い、令和6年度末時点での残存資産を正確に把握できるようになった。なお、この支出は令和6年度の現金支出を伴わない。 また、令和6年度は更新などに伴う『機械及び装置』の除却が行われず、既設分については保守や修繕などにより継続使用となったため、資産減耗費は突発的なシュレッダー破損による『工具、器具及び備品』の除却のみとなった。
--	--

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	50,000	0	50,000	0	5,775
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	0
	長期前受金戻入額	50,000	0	50,000	5,775

令和6年度支出内訳	有形固定資産除却費 有形固定資産除却費 工具、器具及び備品 マイクロカットシュレッダー（市役所別館2階）
-----------	---

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	2	1	支払利息及び企業債取扱諸費	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	下水道施設（汚水管、処理場、水路など）を整備する際に、単年度では財源確保が困難であるため借入を行うが、住民負担を世代間で公平化（施設を利用する全世代で負担）するために、これまで借入した長期借入金の利息を返済する。 また、当該年度内の一時的な現金の不足をまかなうために借り入れる一時借入金の利息を支払う。	【3月補正】

事業目的	下水道建設費の財源確保や住民負担の世代間の公平化を図るために、過去に借入した長期借入金（企業債）の利息を支払う。

果事業実績・得られた課題効	《長期借入金支払利息の履歴と種別》					(単位：円)
		建設改良分	資本費平準化債	特別措置分	公営企業法適用債	年度合計
	R4年度実績	136,418,203	516,940	1,520,914	123,648	138,579,705
	R5年度実績	134,252,544	390,852	1,783,846	459,822	136,887,064
	R6年度実績	136,433,694	259,357	2,024,714	427,140	139,144,905
令和6年度の一時借入金利息：支払実績なし						

収入・支出の推移 (単位：円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	149,759,000	0	149,759,000	0	139,144,905
国庫支出金	0	0	0		0
県支出金	0	0	0		0
下水道使用料	133,028,000	△133,028,000	0		64,597,983
他会計負担金	16,731,000	133,028,000	149,759,000		74,546,922
他会計補助金	0	0	0		0
その他の	0	0	0		0

令和6年度支出内訳	企業債利息					
	下水道事業債利息					136,433,694
	財務省（財政融資資金）					78,835,772
	地方公共団体金融機構					46,646,140
	（株）かんぽ生命保険					10,803,331
	米子信用金庫					140,131
	鳥取県（鳥取県西部地震被害対策事業）					8,320
	資本費平準化債利息					259,357
	（株）山陰合同銀行					212,498
	（株）島根銀行					46,859
特別措置分利息						2,024,714
（株）山陰合同銀行						344,765
（株）鳥取銀行						369,231
（株）島根銀行						80,855
米子信用金庫						795,922
鳥取西部農業協同組合						433,941
公営企業法適用債利息						427,140
（株）鳥取銀行						301,241
米子信用金庫						125,899

区分	款	項	目	目名	種別
収益的支出	1	3	1	過年度損益修正損	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	減量認定等により過年度の下水道使用料調定額が減額となった場合、過年度損益修正損として収入額の還付などを実施する。
------	--

事業目的	減量認定等により過年度の下水道使用料調定額が減額となった場合、単年度で経理する営業費用とは別に特別損失として予算管理する。
------	---

た事業効果・得られ題れ	《過年度下水道使用料還付実績》※受益者負担金の還付は除く 令和元年度 4,100円 1件 (減量認定) 令和2年度 7,427円 1件 (減量認定) 令和3年度 31,325円 2件 (減量認定) 令和4年度 23,057円 2件 (減量認定) 令和5年度 65,005円 12件 (減量認定) ※企業会計移行により出納整理期間がないため増加 令和6年度 77,706円 7件 (減量認定)
-------------	---

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	94,000	0	94,000	0	77,706
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	下水道使用料	94,000	0	94,000	77,706
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0

令和6年度支出内訳	過年度損益修正損 減量認定に基づく過年度下水道使用料還付金（7件）
-----------	--------------------------------------

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	1	1	管渠建設改良費	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	令和5年度から繰り越した汚水整備に係る事業として、外江地区汚水設計業務1件、汚水枝線工事3件、支障配水管布設替工事10件などを行う。また、浸水対策に係る業務等として、雨水管理総合計画策定業務や、外江中央雨水幹線築造工事、下ノ川承水路改築工事を行う。
------	--

事業目的	公共下水道を早期に整備して、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水の防除を図る。 国の交付金事業を活用し、住居地域の令和8年度概成を目指して汚水整備を進める。また、公共下水道事業計画区域内の主たる水路を整備・改修することにより、雨水を排除し道路の冠水や建物の浸水を防いで浸水被害の軽減を図る。
------	---

れ事業効実果績 ・・課得題ら	令和5年度から6年度の2か年で施工する工事等の一部及び業務の繰越を行い、令和6年度中にそれぞれ完了した。また、債務負担工事に係る支障水道管移設補償費については令和5年度は年度間の配分が見込めなかつたため全て令和5年度事業費とし、水道局出来高検査分を除いて繰越を行った。 公募型プロポーザル方式随意契約で発注した雨水管理総合計画策定業務は、防災・安全社会資本整備交付金事業及び都市空間情報デジタル基盤構築支援事業として国の補助を受けて実施した。今後の雨水管理計画に活用するほか、内水ハザードマップとして公開運用となる。
-------------------	---

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	382,450,000	0	382,450,000	0	317,425,991
財源内訳	国庫支出金	64,690,000	0	64,690,000	64,724,000
	県支出金	0	0	0	0
	企業債	291,700,000	0	291,700,000	225,800,000
	受益者負担金	0	0	0	0
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	841,991
	繰越工事資金	26,060,000	0	26,060,000	26,060,000

令和6年度支出内訳	委託料(下記参照)	77,029,300
	調査計画委託料(雨水管理総合計画策定業務)、測量設計委託料(外江地区汚水設計業務)	
	補償費(下記参照)	98,397,591
	移設補償費(支障水道管移設13件、その他物件移転汚水工事分1件・雨水工事分1件)	
	工事請負費(下記参照)	141,999,100
	新設工事請負費(汚水枝線工事、雨水幹線築造工事)、改良工事請負費(下ノ川改築工事)	
	委託料内訳	
	業務名	R6支払額 委託業者
		履行期間 業務場所
		業務概要
	雨水管理総合計画策定業務 委託	52,118,000 (株)日水コン 鳥取事務所 R5.12.15 ~ R7.3.21 境港市全域 【防災安全交付金事業】 雨水管理方針作成 A=1,743ha、現地測量調査 L=96,000m 【都市空間情報デジタル基盤事業構築支援事業】 浸水シミュレーション・内水出水浸水想定区域図作成 A=2,911ha 【公募型プロポーザル方式随意契約業務】
	外江地区汚水設計業務委託 (その13)	24,911,300 シンワ技研コンサルタント(株) 境港営業所 R5.6.2 ~ R6.7.12 境港市外江町 汚水管渠設計(開削・推進) L=1,740m、マンホール形式 ポンプ修正設計、ボーリング調査 2か所

補償費内訳

補 償 工 事 名	R6支払額	対象工事名	
	補償締結日	補償完了日	支 払 先
外江町污水枝線（その23）に伴う配水管布設替工事	12,175,300	外江町污水枝線（その23）工事	
	R5.6.29	R6.5.29	米子市水道局
外江町污水枝線（その25）に伴う配水管布設替工事	4,835,180	外江町污水枝線（その25）工事	
	R5.7.3	R6.7.2	米子市水道局
外江町污水枝線（その21）に伴う配水管布設替工事	11,351,320	外江町污水枝線（その21）工事	
	R5.7.11	R6.10.4	米子市水道局
渡町污水枝線（その35）に伴う配水管布設替工事	8,165,200	渡町污水枝線（その35）工事	
	R5.7.24	R6.6.26	米子市水道局
外江町污水枝線（その20）に伴う配水管布設替工事	9,602,940	外江町污水枝線（その20）工事	
	R5.8.21	R6.6.19	米子市水道局
外江町污水枝線（その18）に伴う配水管切廻し工事	12,039,600	外江町污水枝線（その18）工事	
	R5.8.25	R6.7.22	米子市水道局
外江町污水枝線（その19）に伴う配水管布設替工事	4,276,960	外江町污水枝線（その19）工事	
	R5.8.25	R6.7.5	米子市水道局
外江町污水枝線（その22）に伴う配水管布設替工事	12,704,620	外江町污水枝線（その22）工事	
	R5.9.11	R6.8.26	米子市水道局
外江町污水枝線（その24）に伴う配水管布設替工事	6,227,660	外江町污水枝線（その24）工事、境港2号污水幹線築造工事(19工区)	
	R5.9.11	R6.8.7	米子市水道局
渡町污水枝線（その33）に伴う配水管布設替工事	16,018,600	渡町污水枝線（その33）工事	
	R5.12.11	R6.12.19	米子市水道局
電気通信設備移転工事	231,750	渡町污水枝線（その33）工事	
	R6.3.13	R6.6.10	西日本電信電話(株)鳥取支店
水路改修工事に伴う支線の移転	768,461	下ノ川承水路改築工事(2工区)の元戻し	
	R5.6.1	R7.3.21	中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター

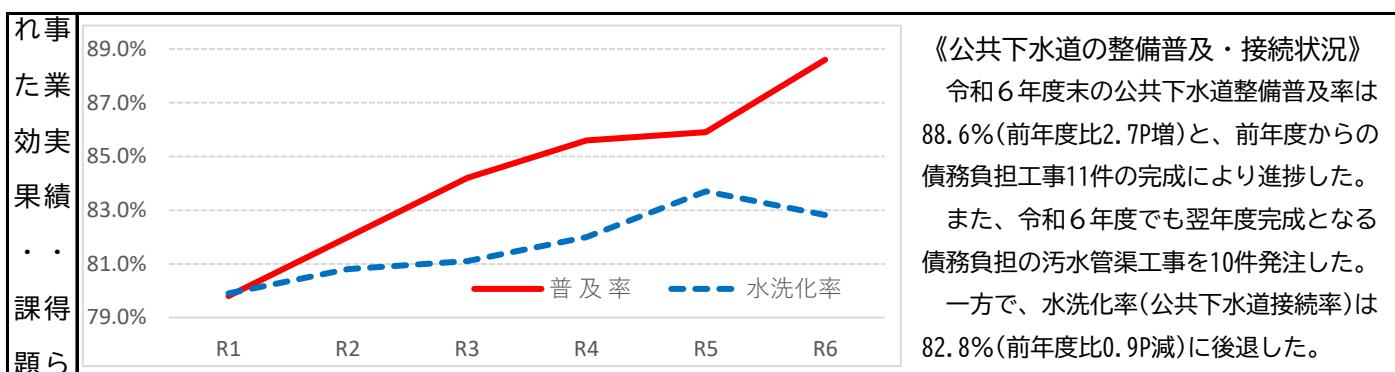
工事請負費内訳

工 事 名	R6支払額	請 負 業 者	
	工 期	工 事 场 所	
		工 事 概 要	
外江町污水枝線(その21)工事	27,957,400	(株)三谷組	
	R5.7.12 ~ R6.9.13	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=597m、污水枠設置 17か所		
森岡町污水枝線(その8)工事	29,463,500	(株)箕矢組	
	R5.7.14 ~ R6.4.12	境港市森岡町、芝町	
	汚水管渠(開削) L=270m、污水枠設置 11か所		
渡町污水枝線(その33)工事	14,546,200	(有)角建設	
	R5.11.16 ~ R6.12.16、R6.10.28完成	境港市渡町	
	汚水管渠(開削) L=690m、污水枠設置 28か所、側溝 L=484m		
外江中央雨水幹線築造工事	46,932,000	(有)足立道路	
	R5.12.22 ~ R6.9.20	境港市外江町	
	ボックスカルバート L=102m、側溝 L=92m、集水枠 3か所		
下ノ川承水路改築工事(3工区)	23,100,000	コーエ建設(有)	
	R5.10.31 ~ R6.7.12	境港市上道町、昭和町	
	法覆護岸工 L=113m、コンクリートブロック工 A=607m ²		

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	1	1	管渠建設改良費	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	公共下水道汚水管渠整備について、芝汚水幹線や上道1号汚水幹線の築造工事及び、渡町、外江町、清水町、森岡町、中野町の汚水枝線工事11件を新たに行う。雨水工事については、新築工事の外江中央雨水幹線築造工事(2工区)、改築工事の下ノ川承水路改築工事(4工区)を新たに行う。 下水道施設(汚水管渠、処理場、水路等)整備の計画、設計、工事監督、受益者負担金の賦課徴収、補助金経理事務等に携わる職員の人事費及び事務費を計上する。
	【12月、3月補正】

事業目的	公共下水道を早期に整備して、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水の防除を図る。 国の交付金事業を活用し、住居地域の令和8年度概成を目指して汚水整備を進める。また、公共下水道事業計画区域内の主たる水路を整備・改修することにより、雨水を排除し道路の冠水や建物の浸水を防いで浸水被害の軽減を図る。



財源内訳	収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度 (令和7年度への繰越額 220,000,000)				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	1,886,622,000	△ 20,512,000	1,866,110,000	0	1,521,693,950	
国庫支出金	585,000,000	△ 96,200,000	488,800,000		430,600,000	
県支出金	0	0	0		0	
企業債	1,170,000,000	82,700,000	1,252,700,000		1,006,850,000	
受益者負担金	68,740,000	△ 7,010,000	61,730,000		59,324,582	
他会計負担金	0	0	0		0	
他会計補助金	62,880,000	0	62,880,000		24,919,368	
その他資本的収入	2,000	△ 2,000	0		0	

令和6年度支出内訳	職員人件費(7人) 給料、手当、法定福利費、福利厚生費	47,263,234
	報償費(受益者負担金一括納付前納報奨金 321件)	9,206,300
	備消品費(積算関係図書、積算用事務用品費など消耗品費)	828,000
	燃料費(下水道課所管公用車3台分ガソリン)	204,818
	印刷製本費(受益者負担金督促状・窓口納付書)	132,451
	修繕費(公用車の車検費用、法定点検費用、突発修繕料)	205,228
	通信運搬費(受益者負担金関係通知・工事案内通知ほか通信費)	582,000
	手数料(受益者負担金収納手数料、金融機関 611件 コンビニ 667件)	116,980
	保険料(自動車損害共済3台分、自動車賠償責任保険料2台分)	71,312
	委託料(下記参照)	117,073,000
	保守委託料(CAD年間保守料・継続6台分)	99,000
	調査計画委託料(計画1件)、測量設計委託料(設計4件、積算2件)	116,974,000
	賃借料(用具借上料 下水道設計積算システム賃借料)	1,273,800
	償費(下記参照)	105,175,227
	移設補償費(支障水道管移設12件、その他物件移転污水工事分6件・雨水工事分2件)	
	公課費(自動車重量税2台分)	11,600
	研修費(図面の電子化に向けたCAD研修)	8,800
	工事請負費(下記参照)	1,239,541,200
	新設工事請負費(汚水管渠20件、雨水幹線2件)、改良工事請負費(雨水承水路2件)	

調査計画委託料内訳

業務名	R6支払額	委託業者	
	履行期間	業務場所	
	業務概要		
雨水管理総合計画策定業務委託【債務負担】	21,857,000	(株) 日水コン	鳥取事務所
	R5.12.15 ~ R7.3.21		境港市全域
	【防災安全交付金事業】 雨水管理方針作成 A=1,743ha、現地測量調査 L=96,000m 【都市空間情報デジタル基盤事業構築支援事業】 浸水シミュレーション・内水出水浸水想定区域図作成 A=2,911ha 【公募型プロポーザル方式随意契約業務】		

測量設計委託料内訳

業務名	R6支払額	委託業者	
	履行期間	業務場所	
	業務概要		
外江地区污水設計業務委託(その17)	25,325,300	(株) ウエスコ	境港営業所
	R6.5.30 ~ R7.1.28		境港市外江町、清水町、芝町
	汚水管渠設計(開削・推進) L=2,309m		
外江地区污水設計業務委託(その18)	22,006,600	(株) ワーパス	境港営業所
	R6.6.3 ~ R7.2.28		境港市清水町、外江町
	汚水管渠設計(開削) L=1,896m、管渠修正設計 L=341m		
外江地区污水設計業務委託(その19)	28,754,000	シンワ技研コンサルタント(株)	境港営業所
	R6.6.3 ~ R7.3.14		境港市清水町、外江町
	汚水管渠設計(開削・推進) L=1,754m、雨水設計 L=140m		
公共下水道整備(その1)積算業務	15,534,200	(公財) 鳥取県建設技術センター	
	R6.4.15 ~ R6.11.29		芝町、清水町、外江町、渡町、中野町、上道町
	污水幹線2件、污水枝線工事6件、雨水工事2件の積算		
公共下水道整備(その2)積算業務	3,496,900	(公財) 鳥取県建設技術センター	
	R7.1.21 ~ R7.3.10		境港市福定町、外江町
	污水枝線工事3件の積算(ゼロ市債工事分)		

移設補償費内訳

補償工事名	R6支払額	対象工事名	
	補償締結日	補償完了日	支払先
芝町污水枝線(その1)に伴う配水管布設替工事	8,516,460	芝町污水枝線(その1)工事	【ゼロ市債】
	R6.3.12	R7.2.26	米子市水道局
外江町污水枝線(その32)に伴う配水管布設替工事	20,023,700	外江町污水枝線(その32)工事	
	R6.4.2	R7.3.21	米子市水道局
外江町污水枝線(その31)に伴う配水管布設替工事	5,150,000	外江町污水枝線(その31)工事	
	R6.4.3	翌年度繰越	米子市水道局
芝町污水幹線築造に伴う配水管切廻し工事	8,484,200	芝汚水幹線築造工事	
	R6.6.13	債務負担	米子市水道局
外江町污水枝線(その27)に伴う配水管布設替工事	14,750,200	外江町污水枝線(その27)工事	
	R6.7.17	債務負担	米子市水道局
外江町污水枝線(その29)に伴う配水管布設替工事	6,575,800	外江町污水枝線(その29)工事	
	R6.7.17	債務負担	米子市水道局
外江町污水枝線(その33)に伴う配水管布設替工事	6,927,900	外江町污水枝線(その33)工事	
	R6.8.7	債務負担	米子市水道局
中野町污水枝線(その25)に伴う配水管布設替工事	2,886,300	中野町污水枝線(その25)工事	
	R6.8.20	債務負担	米子市水道局
外江町污水枝線(その28)に伴う配水管布設替工事	11,963,300	外江町污水枝線(その28)工事	
	R6.8.20	債務負担	米子市水道局
渡町污水枝線(その37)に伴う配水管布設替工事	7,042,700	渡町污水枝線(その37)工事	
	R6.10.9	債務負担	米子市水道局
外江町污水枝線(その30)に伴う配水管布設替工事	4,104,500	外江町污水枝線(その30)工事	
	R6.11.6	債務負担	米子市水道局
外江中央雨水幹線築造(2工区) 他に伴う配水管布設替工事	7,954,100	外江中央雨水幹線築造工事(2工区)	
	R6.12.3	債務負担	米子市水道局

下水道工事に伴う移転	58,311	渡町污水枝線（その33）工事	
	R6.4.12	R6.5.20	中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター
下水道工事に伴う電柱倒壊防止措置	138,056	渡町污水枝線（その33）工事	
	R6.5.2	R6.7.31	中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター
下水道工事に伴う移転	85,624	外江町污水枝線（その31）工事	
	R6.7.1	R6.9.2	中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター
電気通信線路設備移転工事	67,884	外江町污水枝線（その30）工事	
	R7.3.10	R7.3.12	西日本電信電話(株)鳥取支店
(N)渡局分5R3号建替に伴う移設工事	62,906	渡町污水枝線（その33）工事	
	R6.4.25	R6.7.2	(株)エネコム 鳥取支店
(N)外江局分4L7号建替に伴う移設工事	55,441	外江町污水枝線（その31）工事	
	R6.8.14	R6.11.12	(株)エネコム 鳥取支店
下ノ川承水路改築工事(3工区)に伴う移転	112,043	下ノ川承水路改築工事(3工区)	
	R6.7.10	R6.10.31	中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター
下ノ川承水路改築工事(4工区)に伴う支線の移転	215,802	下ノ川承水路改築工事(4工区)	
	R7.1.17	R7.3.18	中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター

新設工事請負費内訳（うち、R5からの債務負担工事が污水新設工事16件、雨水新設工事1件）

工事名	R6支払額	請負業者	
	工 期	工事場所	
		工事概要	
境港2号污水幹線築造工事(19工区)【債務負担】	66,525,800	佐藤産業・佐々木組	特定建設工事共同企業体
	R5.6.29～R6.7.12	境港市外江町、清水町	
	汚水管渠(推進・開削) L=745m、污水枠設置 31か所		
外江町污水枝線(その25)工事【債務負担】	50,934,400	角建設・箕矢組	特定建設工事共同企業体
	R5.6.29～R6.6.14	境港市外江町	
	汚水管渠(推進・開削) L=817m、污水枠設置 35か所		
外江町污水枝線(その21)工事【債務負担】	25,418,800	(株)三谷組	
	R5.7.12～R6.9.13	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=597m、污水枠設置 17か所		
外江町污水枝線(その23)工事【債務負担】	17,622,000	(有)足立組	
	R5.7.18～R6.5.16	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=590m、污水枠設置 35か所		
渡町污水枝線(その35)工事【債務負担】	14,251,600	コーワ建設(有)	
	R5.7.31～R6.5.20	境港市渡町、外江町	
	汚水管渠(開削) L=520m、污水枠設置 29か所		
外江町污水枝線(その20)工事【債務負担】	12,428,900	佐藤産業(有)	
	R5.8.8～R6.5.21、R6.5.15完成	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=493m、污水枠設置 39か所		
外江町污水枝線(その18)工事【債務負担】	31,595,300	(株)木下建設	
	R5.8.18～R6.5.28	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=752m、污水枠設置 65か所		
外江町污水枝線(その22)工事【債務負担】	20,222,400	佐藤産業(有)	
	R5.8.24～R6.7.18	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=580m、污水枠設置 20か所		
外江町污水枝線(その19)工事【債務負担】	21,248,700	(有)足立組	
	R5.8.29～R6.6.10	境港市外江町	
	汚水管渠(開削) L=521m、污水枠設置 29か所		
外江町污水枝線(その24)工事【債務負担】	34,152,800	コーワ建設(有)	
	R5.9.8～R6.7.16	境港市外江町、芝町	
	汚水管渠(開削) L=550m、污水枠設置 32か所		
渡町污水枝線(その33)工事【債務負担】	55,281,600	(有)角建設	
	R5.11.16～R6.12.16、R6.10.28完成	境港市渡町	
	汚水管渠(開削) L=690m、污水枠設置 28か所、側溝 L=484m		
外江中央雨水幹線築造工事【債務負担】	15,891,200	(有)足立道路	
	R5.12.22～R6.9.20	境港市外江町	
	ボックスカルバート L=102m、側溝 L=92m、集水枠 3か所		

芝町污水枝線(その1) 工事 【ゼロ市債】	70,849,900	(有)足立組
	R6.4.1～R7.2.6	境港市芝町
	汚水管渠(開削) L=540m、污水樹設置 25か所	
外江町污水枝線(その32) 工事 【ゼロ市債】	48,127,200	佐藤産業(有)
	R6.4.3～R7.2.17	境港市外江町
	汚水管渠(開削) L=470m、污水樹設置 30か所	
外江町污水枝線(その31) 工事 【ゼロ市債】	56,018,600	(有)足立組
	R6.4.8～R7.3.14	境港市外江町
	汚水管渠(開削) L=402m、污水樹設置 18か所	
污水樹新設(その1)工事 【ゼロ市債】	18,986,000	三協建設(株)
	R6.2.19～R6.10.31	公共下水道事業計画区域内
	污水樹設置 26か所、樹移設 11か所、樹撤去 2か所	
污水樹新設(その2)工事	21,601,800	(有)隼建設
	R6.9.6～R7.3.21	公共下水道事業計画区域内
	污水樹設置 28か所、樹移設 10か所	
芝污水幹線築造工事	136,590,300	佐藤産業・佐々木組 特定建設工事共同企業体
	R6.6.27～R7.7.28(債務負担)	境港市芝町、清水町、外江町
	汚水管渠(推進・開削) L=1,040m、污水樹設置 44か所	
清水町污水枝線(その1) 工事	109,296,000	足立組・木下建設 特定建設工事共同企業体
	R6.6.27～R7.5.22(債務負担)	境港市清水町
	汚水管渠(推進・開削) L=586m、污水樹設置 18か所	
外江町污水枝線(その27) 工事	35,341,900	(有)角建設
	R6.7.10～R7.6.9(債務負担)	境港市外江町
	汚水管渠(開削) L=716m、污水樹設置 18か所	
外江町污水枝線(その29) 工事	41,450,200	(株)箕矢組
	R6.7.10～R7.6.13(債務負担)	境港市外江町
	汚水管渠(開削) L=728m、污水樹設置 35か所	
外江町污水枝線(その33) 工事	49,733,200	(株)三谷組
	R6.7.12～R7.5.19(債務負担)	境港市外江町
	汚水管渠(開削) L=553m、污水樹設置 30か所	
中野町污水枝線(その25) 工事	48,114,000	コーウ建設(有)
	R6.8.8～R7.5.26(債務負担)	境港市中野町
	汚水管渠(開削) L=705m、污水樹設置 45か所	
外江町污水枝線(その28) 工事	37,271,300	(有)足立組
	R6.8.9～R7.7.3(債務負担)	境港市外江町
	汚水管渠(開削) L=641m、污水樹設置 65か所	
上道1号污水幹線築造工事 (6工区)	75,078,300	佐藤産業・足立道路 特定建設工事共同企業体
	R6.9.27～R7.7.23(債務負担)	境港市中野町
	汚水管渠(推進・開削) L=768m、污水樹設置 3か所	
渡町污水枝線(その37) 工事 【一部繰越】	22,494,000	(有)角建設
	R6.10.18～R7.9.29(債務負担)	境港市渡町
	汚水管渠(開削) L=699m、污水樹設置 24か所、側溝 L=225m	
外江町污水枝線(その30) 工事	22,215,600	コーウ建設・佐藤産業 特定建設工事共同企業体
	R6.11.13～R7.10.3(債務負担)	境港市外江町
	汚水管渠(推進・開削) L=407m、污水樹設置 4か所、側溝 L=225m	
外江中央雨水幹線築造工事 (2工区) 【一部繰越】	22,109,000	(有)角建設
	R6.12.4～R7.10.8(債務負担)	境港市外江町
	ボックスカルバート L=18m、側溝 L=382m、集水樹 10か所	

改良工事請負費内訳（うち、R5からの債務負担工事が雨水改良工事1件）

工事名	R6支払額	請負業者	
	工 期	工事場所	
		工事概要	
下ノ川承水路改築工事 (3工区) 【債務負担】	26,470,400	コーウ建設(有)	
	R5.10.31～R6.7.12	境港市上道町、昭和町	
	法覆護岸工 L=113m、コンクリートブロック工 A=607m ²		
下ノ川承水路改築工事 (4工区) 【一部繰越】	32,220,000	コーウ建設(有)	
	R6.11.25～R7.7.28(債務負担)	境港市上道町、昭和町	
	法覆護岸工 L=181m、コンクリートブロック工 A=946m ²		

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	1	2	処理場建設改良費	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	令和5年度から繰り越した処理場建設改良に係る事業として、日本下水道事業団との協定締結により境港市公共下水道に係る計画設計(基本構想策定)業務、境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)業務を行う。
------	--

事業目的	国の交付金により下水道施設の改築更新工事を行うためには、ストックマネジメント計画を作成する必要がある。機械電気施設の標準耐用年数は概ね15年であり、管路施設の50年に比べて耐用年数が短いため、今後の改築更新を交付金で実施するためには、日ごろから定期的な点検調査や維持管理を実施したうえ計画的に下水道センターの改修等を実施する必要がある。
------	--

れ事 た業 効実 果績 ・・ 課得 題ら	令和5年度公共下水道に係る基本構想策定において、将来の整備面積に対する処理場増設計画を複数パートナーで検討し、令和6年度管渠建設改良費で発注した境港市公共下水道全体計画検討業務の基礎資料となった。令和5年度下水道センター耐震実施計画において、主ポンプ棟、管理棟、汚泥処理棟の線形解析を行い、令和6年度下水道センター耐震実施計画の非線形解析と合わせて、令和7年度以降に下水道センター耐震実施設計の基礎とする。
--	---

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	40,550,000	0	40,550,000	0	36,300,000
財源内訳	国庫支出金	22,400,000	0	22,400,000	18,150,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0	0
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	0
	繰越工事資金	18,150,000	0	18,150,000	18,150,000

令和6年度支出内訳	委託料(下記参照) 調査計画委託料	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">協定名</th><th>R6支払額</th><th>協定受託者</th><th>協定期間</th></tr> <tr> <th>協定概要</th><th colspan="2"></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度境港市公共下水道に係る計画設計(基本構想策定)業務委託に関する協定</td><td>6,300,000</td><td>日本下水道事業団</td><td>R5.6.21～R6.8.30</td></tr> <tr> <td>令和5年度境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)に係る技術的援助に関する協定</td><td>30,000,000</td><td>日本下水道事業団</td><td>R5.6.21～R6.7.31</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>現行耐震基準を満たさない施設の耐震診断、耐震化計画策定 線形診断対象施設:主ポンプ棟、管理棟、汚泥処理棟</td><td></td></tr> </tbody> </table>	協定名	R6支払額	協定受託者	協定期間	協定概要			令和5年度境港市公共下水道に係る計画設計(基本構想策定)業務委託に関する協定	6,300,000	日本下水道事業団	R5.6.21～R6.8.30	令和5年度境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)に係る技術的援助に関する協定	30,000,000	日本下水道事業団	R5.6.21～R6.7.31			現行耐震基準を満たさない施設の耐震診断、耐震化計画策定 線形診断対象施設:主ポンプ棟、管理棟、汚泥処理棟	
協定名	R6支払額	協定受託者		協定期間																	
	協定概要																				
令和5年度境港市公共下水道に係る計画設計(基本構想策定)業務委託に関する協定	6,300,000	日本下水道事業団	R5.6.21～R6.8.30																		
令和5年度境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)に係る技術的援助に関する協定	30,000,000	日本下水道事業団	R5.6.21～R6.7.31																		
		現行耐震基準を満たさない施設の耐震診断、耐震化計画策定 線形診断対象施設:主ポンプ棟、管理棟、汚泥処理棟																			

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	1	2	処理場建設改良費	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	令和2年度から国の防災・安全交付金を活用し、下水道センター他処理施設のストックマネジメント計画を策定した。今後の改修等はストックマネジメント計画に基づいて実施する予定であるが、施設の耐震性を確保する必要が生じたことから、令和5年度から対象施設の耐震診断を実施しながら、耐震補強やストックマネジメント計画に基づく改修等を含めた施設の再構築計画を立て、計画的に下水道センターの改修等を実施する。 【6月補正】
------	---

事業目的	国の交付金により下水道施設の改築更新工事を行うためには、ストックマネジメント計画を作成する必要がある。機械電気施設の標準耐用年数は概ね15年であり、管路施設の50年に比べて耐用年数が短いため、今後の改築更新を交付金で実施するためには、日ごろから定期的な点検調査や維持管理を実施したうえ計画的に下水道センターの改修等を実施する必要がある。
------	--

れ事 業 効 果 ・ 得 題 ら	令和6年度の下水道センター耐震実施計画は、受泥濃縮棟施設の線形解析診断に加えて、6月補正で主ポンプ棟・汚泥処理棟施設の非線形解析を追加し、各施設の耐震診断の成果物を得た。 令和7年度以降は、対象施設の耐震実施設計業務が終了した施設について、ストックマネジメント計画に基づく改築更新及び耐震化実施設計を行い、翌年度以降に、工事を行う計画である。
---------------------------------------	--

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	13,000,000	33,000,000	46,000,000	0	41,300,000
国庫支出金	6,500,000	16,500,000	23,000,000		20,650,000
県支出金	0	0	0		0
地方債	0	16,500,000	16,500,000		14,150,000
受益者負担金	0	0	0		0
他会計負担金	0	0	0		0
他会計補助金	6,500,000	0	6,500,000		6,500,000
その他資本的収入	0	0	0		0

令和6年度支出内訳	委託料(下記参照) 調査計画委託料	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">協定名</th><th>協定額</th><th>協定受託者</th><th>協定期間</th></tr> <tr> <th>協定概要</th><th colspan="2"></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)に係る技術的援助に関する協定</td><td>41,300,000</td><td>日本下水道事業団</td><td>R6.5.28~R7.3.28</td></tr> <tr> <td></td><td colspan="2">現行耐震基準を満たさない施設の耐震診断、耐震化計画策定</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td colspan="2">今年度診断対象施設:受泥濃縮棟(線形解析)</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td colspan="2">線形解析後詳細解析:主ポンプ棟・汚泥処理棟(非線形解析)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	協定名	協定額	協定受託者	協定期間	協定概要			令和6年度境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)に係る技術的援助に関する協定	41,300,000	日本下水道事業団	R6.5.28~R7.3.28		現行耐震基準を満たさない施設の耐震診断、耐震化計画策定				今年度診断対象施設:受泥濃縮棟(線形解析)				線形解析後詳細解析:主ポンプ棟・汚泥処理棟(非線形解析)		
協定名	協定額	協定受託者		協定期間																					
	協定概要																								
令和6年度境港市下水道センター再構築基本設計(耐震実施計画)に係る技術的援助に関する協定	41,300,000	日本下水道事業団	R6.5.28~R7.3.28																						
	現行耐震基準を満たさない施設の耐震診断、耐震化計画策定																								
	今年度診断対象施設:受泥濃縮棟(線形解析)																								
	線形解析後詳細解析:主ポンプ棟・汚泥処理棟(非線形解析)																								

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	1	3	有形固定資産購入費	継続
境港市まちづくり総合プラン		4-(6)		市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	土地の購入費、長期間の使用を見込む100万円以上の機械や装置の購入費、同様に長期間の使用を見込む20万円以上の工具器具や備品の購入費については、有形固定資産購入費として計上する。 【3月補正】
------	---

事業目的	土地及び長期間にわたって使用する機械及び装置購入費、工具器具及び備品購入費について、単年度に効果を限定する維持管理に係る収益的支出ではなく、長期間にわたって利益を得ることができる資本を形成するため、有形固定資産として資本的支出（投資的な性質を持つ費用）に費目を計上する。
------	---

れ事 た業 効実 果績 ・・ 課得 題ら	当初予算で計上した管渠用地購入費については、該当土地が所有権継承手続き中のため、令和7年度当初予算で改めて計上することとし、当該予算については3月補正予算で皆減した。 管渠施設機械設備購入費で計上した水中汚水ポンプ2基について購入した。
--	---

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	2,558,000	△ 204,000	2,354,000	0	1,903,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	企業債	0	0	0	0
	受益者負担金	204,000	△ 204,000	0	0
	他会計負担金	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	0
	3条予算補填	2,354,000	0	2,354,000	1,903,000

機械及び装置購入費 管渠施設機械設備購入費 水中汚水ポンプ（渡町マンホールポンプ） 水中汚水ポンプ（渡北マンホールポンプ）	1,903,000 882,200 1,020,800
令和6年度支出内訳	

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	2	1	企業債償還金	継続
境港市まちづくり総合プラン		5-(4)		自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	11	住み続けられるまちづくりを	

事業概要	下水道施設（污水管、処理場、水路等）を整備するために、単年度で不足する財源を確保することや、住民負担を世代間で公平化（施設を利用する全世代で負担）することを目的として、長期借入金の借り入れを行っており、これまでに借り入れた長期借入金の元金を償還する。【3月補正】
------	---

事業目的	下水道建設費の財源確保や住民負担の世代間の公平化を図るために、過去に借り入れた長期借入金（企業債）の元金を償還する。
------	--

れ事 た業 効実 果績 ・・ 課得 題ら	《長期借入金元金償還の履歴と種別》					(単位：円)
		建設改良分	資本費平準化債	特別措置分	公営企業法適用債	年度合計
	R4年度実績	632,618,828	30,526,000	41,278,000	136,000	704,558,828
	R5年度実績	614,520,029	30,526,000	46,800,000	5,260,000	697,106,029
	R6年度実績	599,751,307	30,540,000	55,552,000	9,846,000	695,689,307
令和6年度末の企業債償還残額：12,330,435,961円						

財 源 内 訳	収入・支出の推移 (単位：円)	令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
	事業費	695,690,000	0	695,690,000	0	695,689,307
	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	企業債	40,000,000	700,000	40,700,000		40,700,000
	受益者負担金	266,000	△ 204,000	62,000		1,217,238
	特別使用者分担金	0	0	0		153,020
	他会計負担金	146,423,000	△ 80,844,000	65,579,000		65,578,052
	他会計補助金	0	0	0		119,589
	督促手数料等	0	2,000	2,000		960
	3条予算補填	509,001,000	80,346,000	589,347,000		587,920,448

建設企業債償還金	
下水道事業債元金	599,751,307
財務省（財政融資資金）	212,279,471
地方公共団体金融機構	274,283,632
(株) かんぽ生命保険	108,938,204
米子信用金庫	1,900,000
鳥取県（鳥取県西部地震被害対策事業）	2,350,000
資本費平準化債元金	30,540,000
(株) 山陰合同銀行	23,482,000
(株) 島根銀行	7,058,000
特別措置分元金	55,552,000
(株) 山陰合同銀行	25,236,000
(株) 鳥取銀行	5,614,000
(株) 島根銀行	9,212,000
米子信用金庫	15,490,000
公営企業法適用債元金	9,846,000
(株) 鳥取銀行	4,586,000
米子信用金庫	5,260,000

区分	款	項	目	目名	種別
資本的支出	1	3	1	その他資本的支出	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に	14	海の豊かさを守ろう	

事業概要	排水設備工事費用を市内金融機関が無利子で融資する制度を設けており、市は市内金融機関に融資額を預託（普通預金口座に預金）するとともに融資手数料を負担している。
------	--

事業目的	水洗トイレへの改造等に多額の費用を要するため、融資制度により負担軽減を図ることで接続率を向上させ、下水道の有効利用と生活環境の改善を促進する。
------	---

れ事 た業 効実 果績 .. 課得 題ら	《水洗便所等改造資金融資の新規貸付への預託実績等》				
	新規件数	令和2年度 34件	令和3年度 25件	令和4年度 10件	令和5年度 13件
	新規金額	18,790千円	12,530千円	8,500千円	7,940千円
	継続件数	98件	109件	117件	111件
	継続金額	25,585千円	30,104千円	27,968千円	21,679千円
	預託額計	44,375千円	42,634千円	36,468千円	29,619千円

収入・支出の推移 (単位:円)	令和6年度				
	当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費	50,000,000	0	50,000,000	0	29,943,000
国庫支出金	0	0	0		0
県支出金	0	0	0		0
企業債	0	0	0		0
受益者負担金	0	0	0		0
他会計負担金	0	0	0		0
他会計補助金	0	0	0		0
融資預託金戻入	50,000,000	0	50,000,000		29,943,000

令和6年度支出内訳	水洗便所等改造資金融資預託金	
	新規貸付への預託金（21件、21口）	13,920,000
	償還残額への預託金（94件、95口）	16,023,000